

北海道教育大学附属図書館

平成 22 年度
図書館利用者アンケート調査
実施報告書

平成 23 年 3 月

北海道教育大学附属図書館

目 次

図書館利用者アンケート調査概要	1
図書館利用者アンケート調査結果	3
図書館利用者アンケート調査結果のまとめ	20
図書館利用者アンケート調査（記述編）	23
図書館利用者アンケート実施要領	33
図書館利用者アンケート調査依頼文書	34
平成22年度図書館利用者アンケート調査票	36

図書館利用者アンケート調査概要

附属図書館では、図書館の蔵書・学習環境等を整備し、学習支援の場としての図書館を充実させるための基礎情報を得ることを目的に、学生（学部生・大学院生等）を対象に図書館利用者アンケート調査を1月11日～1月28日までの期間で実施した。

調査方法は、各キャンパスにより若干の差異はあるが、概ね教員にアンケート調査票の学生への配布を協力依頼するとともに、来館した学生に直接アンケート調査票を配布し、記入後各構成館所定の場所に提出する等、館内での回収を基本とした。

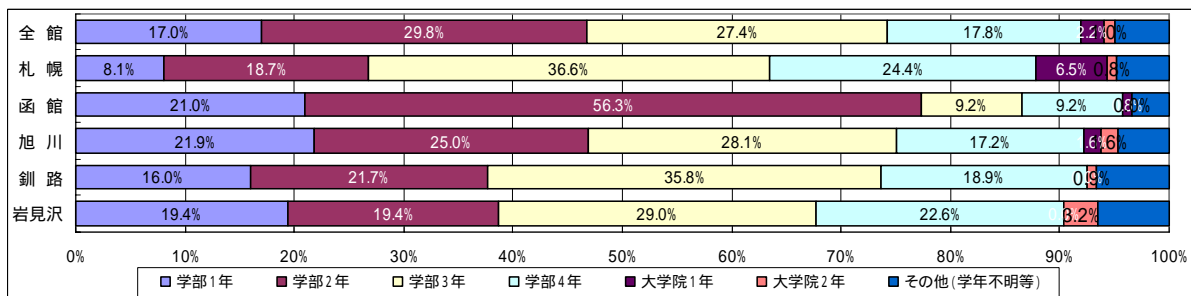
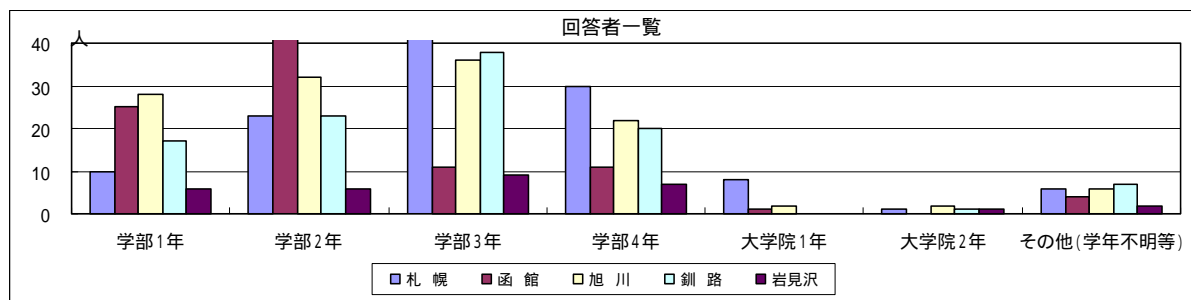
平成18年度実施時は、学部生・院生合わせて1,800名に配布し回収率50%と想定し900通を目標としたが、今回のアンケート調査では実施時期が遅れたこともあり、各構成館の最低回収目標数は100とした。札幌、函館、旭川及び釧路の回収数はほぼ目標どおりであったが、岩見沢は目標数をかなり下回った。参考までに下記にアンケート調査票の配布数、回収数及び回収率を掲載する。

参考 アンケート回収率

	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
配布数	625	130	460	850	570	2,635
回収数	123	119	128	106	31	507
回収率	19.70%	91.50%	27.80%	12.50%	5.40%	19.20%

なお、アンケート調査票回答者の学年別内訳は下記のとおりである。

	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
学部1年	10	25	28	17	6	86	8.1%	21.0%	21.9%	16.0%	19.4%	17.0%
学部2年	23	67	32	23	6	151	18.7%	56.3%	25.0%	21.7%	19.4%	29.8%
学部3年	45	11	36	38	9	139	36.6%	9.2%	28.1%	35.8%	29.0%	27.4%
学部4年	30	11	22	20	7	90	24.4%	9.2%	17.2%	18.9%	22.6%	17.8%
大学院1年	8	1	2	0	0	11	6.5%	0.8%	1.6%	0.0%	0.0%	2.2%
大学院2年	1	0	2	1	1	5	0.8%	0.0%	1.6%	0.9%	3.2%	1.0%
その他(学年不明等)	6	4	6	7	2	25	4.9%	3.4%	4.7%	6.6%	6.5%	4.9%
合計	123	119	128	106	31	507	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



アンケート回答者数詳細（キャンパス、課程、専攻等、学年別）

キャンパス名	課程等	専攻・コース	学 年						小計		
			1年	2年	3年	4年	院1年	院2年		無	
札幌	教員養成	教育臨床専攻		2	10	14				26	
		特別支援教育専攻	2	4	4	2			1	13	
		養護教育専攻	1	1	5	1				8	
		総合学習開発専攻	3	8	7	6				24	
		基礎学習開発専攻	2	6	18	6			1	33	
	修士課程						8	1		9	
	その他(研究生・科目等履修生等)								3	3	
不明		2	2	1	1			1	7		
	小計		10	23	45	30	8	1	6	123	
函館	人間地域科学	人間発達専攻	15	5	1	2				23	
		国際文化・協力専攻		27		3				1	31
		情報科学専攻		8	4	2				2	16
		地域創生専攻	7	4	3	3				1	18
		環境科学専攻	3	23	3	1					30
	修士課程						1			1	
	小計		25	67	11	11	1	0	4	119	
旭川	教員養成	教育発達専攻	3	4	2					9	
		国語教育専攻	2	4	6					12	
		英語教育専攻	2	3	3					8	
		社会科教育専攻	1	4	4	1				10	
		数学教育専攻	5	8	3	2			1	19	
		理科教育専攻	3	3	4	8				18	
		生活・技術教育専攻	7	4	11	6			1	29	
		芸術・保健体育教育専攻	5	2	3	4				14	
	修士課程						2	2	3	7	
不明					1			1	2		
	小計		28	32	36	22	2	2	6	128	
釧路	教員養成	地域学校教育専攻		4	3	3				10	
		地域教育開発専攻	1	4	8	3				1	17
		学校カリキュラム開発専攻	13	13	21	12				3	62
	修士課程							1		1	
	不明		3	2	6	2				3	16
	小計		17	23	38	20	0	1	7	106	
岩見沢	芸術	音楽コース	2		3					5	
		美術コース	2							2	
		芸術文化コース	2	1	2					5	
	スポーツ教育	スポーツ教育コース		5	4	7				2	18
	修士課程							1		1	
	小計		6	6	9	7	0	1	2	31	
全館	合計		86	151	139	90	11	5	25	507	

アンケート調査票の項目は、初めにキャンパス・課程・専攻/コース・学年等のプロフィールを記入し、次に設問として利用頻度、利用目的、図書館資料について、図書館の建物・照明等の環境などの従来のアンケート調査内容の他に、図書館に学習支援の場としてどのような空間（場所）を望むのか、など新たな内容を設定し、記述式も含めて計9問とした。記述式では、図書館に対する意見・要望等の他に回答者自身にとって大学図書館が魅力的な存在になるためには、どのような図書館であるべきか、図書館が何をすればよいのか、について記述してもらった。

アンケート調査結果については、Q1からQ7までは設問毎に概略を記述し、Q8、Q9については「図書館利用者アンケート調査票（記述編）」として記載した。

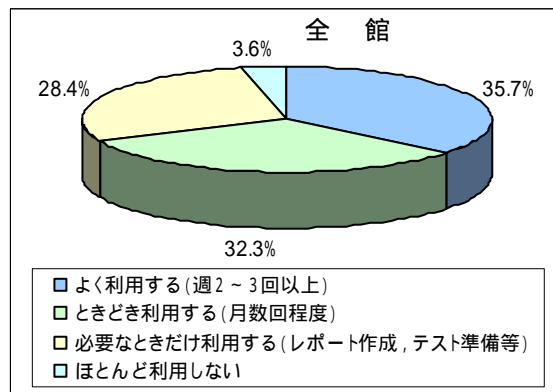
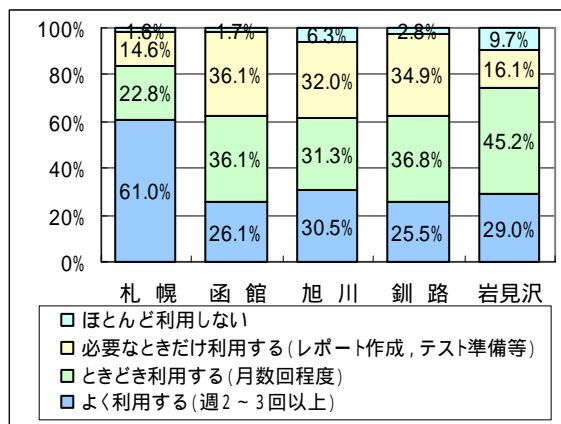
図書館利用者アンケート調査結果

Q1
あなたは、図書館をどれくらい利用しますか。（来館せずに研究室等からOPAC、Cinii、電子ジャーナル等を利用するオンライン利用を含む。）

① よく利用する（週2～3回以上）
 ② ときどき利用する（月数回程度）
 ③ 必要なときだけ利用する（レポート作成、テスト準備等）
 ④ ほとんど利用しない → 理由を記入し、Q6へお進みください。

全館では「よく利用する（週2～3回以上）」が35.7%と最も高く、次いで「時々利用する（月数回程度）」が32.3%であった。を合わせると68.0%となり、平成18年度実施時のアンケート調査と同程度のパーセンテージであった。また、「ほとんど利用しない」は3.6%であった。札幌では、回答者の61%が「よく利用する（週2～3回以上）」と回答しており、「ほとんど利用しない」は1.6%と低率であった。札幌では、教員にアンケート調査票を配布依頼するとともに図書館来館学生にアンケート調査票を配布したが、図書館来館学生からの回答が多かったことと、回答者に学部3年、学部4年、大学院生の占める割合が68.3%と高率であったことによるものと思われる。


回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①	75	31	39	27	9	181	61.0%	26.1%	30.5%	25.5%	29.0%	35.7%
②	28	43	40	39	14	164	22.8%	36.1%	31.3%	36.8%	45.2%	32.3%
③	18	43	41	37	5	144	14.6%	36.1%	32.0%	34.9%	16.1%	28.4%
④	2	2	8	3	3	18	1.6%	1.7%	6.3%	2.8%	9.7%	3.6%
合計	123	119	128	106	31	507	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



ほとんど利用しない [・理由 (キャンパス・学生/院生・学年(人数))]

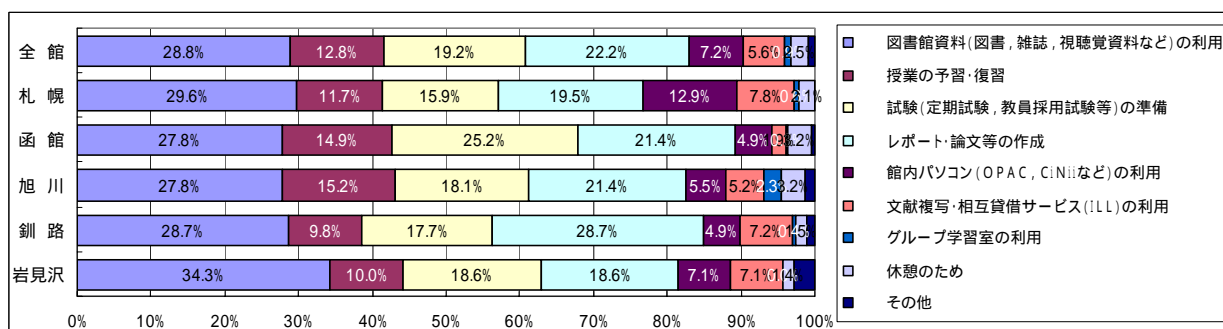
- ・勉強しないから (札幌・学3)
- ・特に使用目的がない。 (旭川・学1)
- ・必要なときがほとんどないから。(函館・学2)
- ・使いたいと思わない。(旭川・学1)
- ・今は必要だと感じない。(旭川・学1)
- ・機会がないから。(旭川・学1(2))
- ・調べたい書籍がないから。(旭川・学1)
- ・本を読まない。(釧路・学1,学4)
- ・現在は必要性を感じないため。新聞を見たこととはある。(旭川・学1)
- ・特に用事がないから。(岩見沢・学4)

Q2
あなたが図書館を利用する目的は、主にどのようなことですか。
頻度の高いものを3つまで選んでください。

<input type="checkbox"/>	① 図書館資料（図書、雑誌、視聴覚資料など）の利用
<input type="checkbox"/>	② 授業の予習・復習
<input type="checkbox"/>	③ 試験（定期試験、教員採用試験等）の準備
<input type="checkbox"/>	④ レポート・論文等の作成
<input type="checkbox"/>	⑤ 館内パソコン（OPAC、Ciniiなど）の利用
<input type="checkbox"/>	⑥ 文献複写・相互貸借サービス（ILL）の利用
<input type="checkbox"/>	⑦ グループ学習室の利用
<input type="checkbox"/>	⑧ 休憩のため
<input type="checkbox"/>	⑨ その他  具体的に記入してください。

全館では「 図書館資料（図書、雑誌、視聴覚資料など）の利用」が 28.8%と最も高く、次いで「 レポート・論文等の作成」が 22.2%、「 試験（定期試験、教員採用試験等）の準備」が 19.2%、「 授業の予習・復習」が 12.8%であった。各構成館ともに、図書館資料の閲覧・貸出を含む「 図書館資料（図書、雑誌、視聴覚資料など）の利用」が高率を占めたことは当然のことと思われる。函館では「 図書館資料（図書、雑誌、視聴覚資料など）の利用」が 27.8%、次いで「 試験（定期試験、教員採用試験等）の準備」が 25.2%と他の構成館に比べて高率であった。函館では、回答者に学部 1 年、学部 2 年の占める割合が 77.2%と高率であったため、「 レポート・論文等の作成」よりも「 試験（定期試験、教員採用試験等）の準備」がより多く選択されたものと思われる。

回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①	99	86	86	76	24	371	29.6%	27.8%	27.8%	28.7%	34.3%	28.8%
②	39	46	47	26	7	165	11.7%	14.9%	15.2%	9.8%	10.0%	12.8%
③	53	78	56	47	13	247	15.9%	25.2%	18.1%	17.7%	18.6%	19.2%
④	65	66	66	76	13	286	19.5%	21.4%	21.4%	28.7%	18.6%	22.2%
⑤	43	15	17	13	5	93	12.9%	4.9%	5.5%	4.9%	7.1%	7.2%
⑥	26	6	16	19	5	72	7.8%	1.9%	5.2%	7.2%	7.1%	5.6%
⑦	2	1	7	1	0	11	0.6%	0.3%	2.3%	0.4%	0.0%	0.9%
⑧	7	10	10	4	1	32	2.1%	3.2%	3.2%	1.5%	1.4%	2.5%
⑨	0	1	4	3	2	10	0.0%	0.3%	1.3%	1.1%	2.9%	0.8%
合計	334	309	309	265	70	1,287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



その他 [・記述 (キャンパス・学生/院生・学年(人数))]

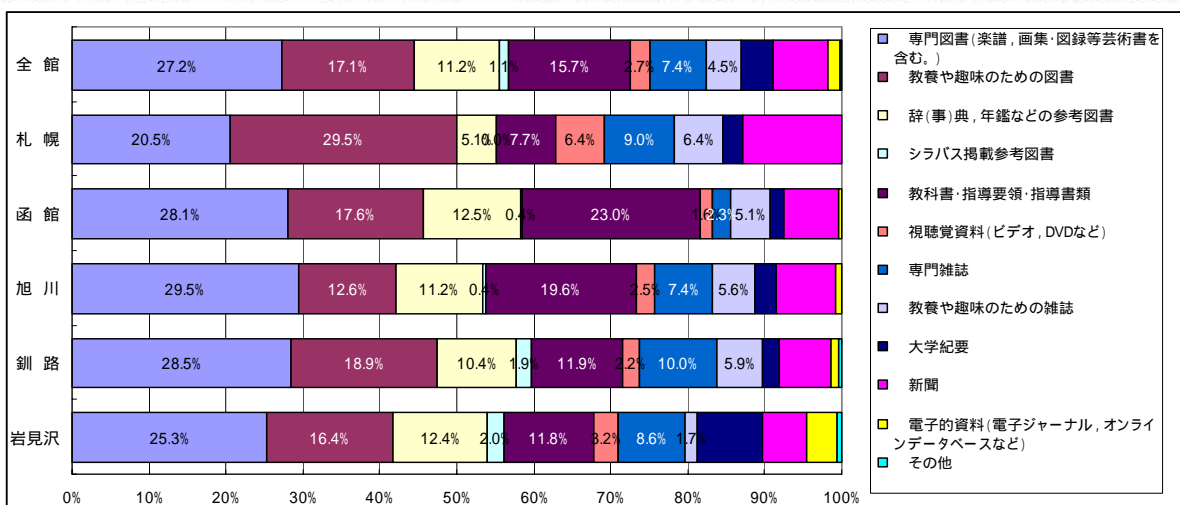
- ・バスの時間などの関係で時間をつぶしたいときに利用する。図書館は学校の中で唯一暖かく、短時間でも利用しやすい。(函・学2)
- ・新聞を読むため。(旭・学2,学3,院2)
- ・論文作成のための文献探しのため。(旭・学4)
- ・家庭教師の資料 (釧・学2)
- ・おもしろそうな本をさがす。(釧・学2)
- ・自分の勉強 (釧・学?)
- ・見たい本があったから。(岩・学2)
- ・バイトに来てます。(岩・学3)

Q3
 あなたがよく利用する図書館資料を選んでください。
 (複数回答可)

<input type="checkbox"/>	① 専門図書(楽譜、画集・図録等芸術書を含む。)
<input type="checkbox"/>	② 教養や趣味のための図書
<input type="checkbox"/>	③ 辞(事)典、年鑑などの参考図書
<input type="checkbox"/>	④ シラバス掲載参考図書
<input type="checkbox"/>	⑤ 教科書・指導要領・指導書類
<input type="checkbox"/>	⑥ 視聴覚資料(ビデオ、DVDなど)
<input type="checkbox"/>	⑦ 専門雑誌
<input type="checkbox"/>	⑧ 教養や趣味のための雑誌
<input type="checkbox"/>	⑨ 大学紀要
<input type="checkbox"/>	⑩ 新聞
<input type="checkbox"/>	⑪ 電子的資料(電子ジャーナル、オンラインデータベースなど)
<input type="checkbox"/>	⑫ その他 → 具体的に記入してください。

全館では「専門図書(楽譜、画集・図録等芸術書を含む。)」が27.2%と最も高く、次いで「教養や趣味のための図書」が17.1%、「教科書・指導要領・指導書類」が15.7%、「辞(事)典、年鑑などの参考図書」が11.2%であった。全館ともに「専門図書(楽譜、画集・図録等芸術書を含む。)」の利用が最も多いが、旭川、釧路では次いで「教科書・指導要領・指導書類」の利用が多かった。「教科書・指導要領・指導書類」の利用が多いということは本学が教員養成大学であることによるものと思われる。

回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①	88	77	84	72	16	337	25.3%	28.5%	29.5%	28.1%	20.5%	27.2%
②	57	51	36	45	23	212	16.4%	18.9%	12.6%	17.6%	29.5%	17.1%
③	43	28	32	32	4	139	12.4%	10.4%	11.2%	12.5%	5.1%	11.2%
④	7	5	1	1	0	14	2.0%	1.9%	0.4%	0.4%	0.0%	1.1%
⑤	41	32	56	59	6	194	11.8%	11.9%	19.6%	23.0%	7.7%	15.7%
⑥	11	6	7	4	5	33	3.2%	2.2%	2.5%	1.6%	6.4%	2.7%
⑦	30	27	21	6	7	91	8.6%	10.0%	7.4%	2.3%	9.0%	7.4%
⑧	6	16	16	13	5	56	1.7%	5.9%	5.6%	5.1%	6.4%	4.5%
⑨	29	6	8	5	2	50	8.3%	2.2%	2.8%	2.0%	2.6%	4.0%
⑩	20	18	22	18	10	88	5.7%	6.7%	7.7%	7.0%	12.8%	7.1%
⑪	14	3	2	1	0	20	4.0%	1.1%	0.7%	0.4%	0.0%	1.6%
⑫	2	1	0	0	0	3	0.6%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
合計	348	270	285	256	78	1,237	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



その他 [・記述 (キャンパス・学生/院生・学年(人数))]

・絵本 (札幌・学3,院1)

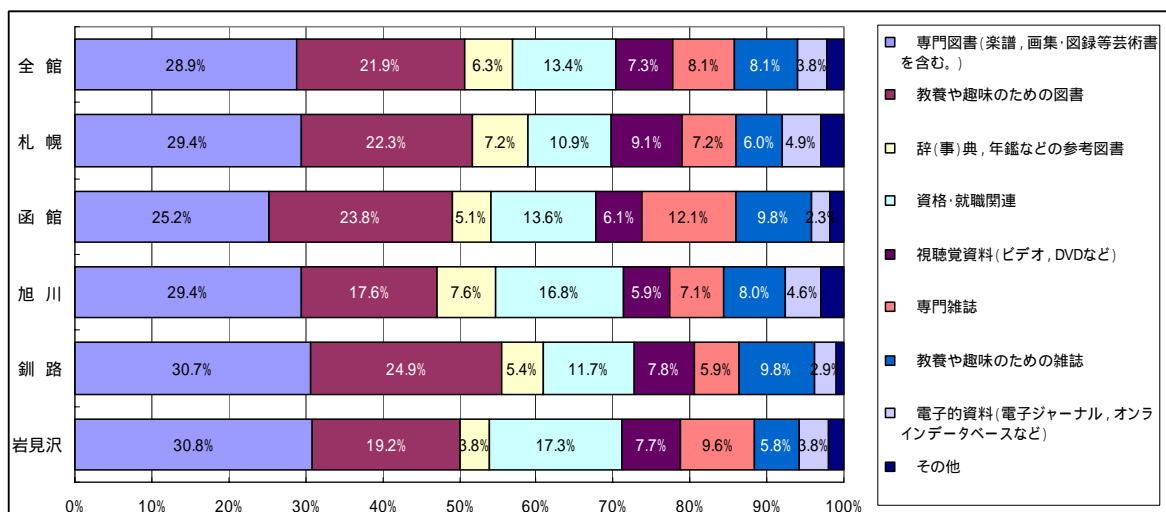
・レポート作成のための資料 (函・学2)

Q4
 充実してほしい資料を選んでください。（複数回答可）

① 専門図書（楽譜、画集・図録等芸術書を含む。）
 ② 教養や趣味のための図書
 ③ 辞（事）典、年鑑などの参考図書
 ④ 資格・就職関連
 ⑤ 視聴覚資料（ビデオ、DVDなど）
 ⑥ 専門雑誌
 ⑦ 教養や趣味のための雑誌
 ⑧ 電子的資料（電子ジャーナル、オンラインデータベースなど）
 ⑨ その他 → 具体的に記入してください。

全館では「専門図書（楽譜、画集・図録等芸術書を含む。）」が28.9%と最も高く、次いで「教養や趣味のための図書」が21.9%、「資格・就職関連」が13.4%、「専門雑誌」及び「教養や趣味のための雑誌」が8.1%であった。Q3の回答で、よく利用されている資料として選択された専門図書及び教養や趣味のための図書が、充実してほしい資料の上位を占めた。次いで充実してほしい資料として「資格・就職関連」資料を選択した回答者が多かったことは、現在の就職難の世相を反映したものと思われる。

回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①	78	54	70	63	16	281	29.4%	25.2%	29.4%	30.7%	30.8%	28.9%
②	59	51	42	51	10	213	22.3%	23.8%	17.6%	24.9%	19.2%	21.9%
③	19	11	18	11	2	61	7.2%	5.1%	7.6%	5.4%	3.8%	6.3%
④	29	29	40	24	9	131	10.9%	13.6%	16.8%	11.7%	17.3%	13.4%
⑤	24	13	14	16	4	71	9.1%	6.1%	5.9%	7.8%	7.7%	7.3%
⑥	19	26	17	12	5	79	7.2%	12.1%	7.1%	5.9%	9.6%	8.1%
⑦	16	21	19	20	3	79	6.0%	9.8%	8.0%	9.8%	5.8%	8.1%
⑧	13	5	11	6	2	37	4.9%	2.3%	4.6%	2.9%	3.8%	3.8%
⑨	8	4	7	2	1	22	3.0%	1.9%	2.9%	1.0%	1.9%	2.3%
合計	265	214	238	205	52	974	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



その他 [・記述 (キャンパス・学生/院生・学年(人数))]

- ・教科書の赤刷り(教師用の) 岩教にしかなくて困っています。(札幌・学3)
- ・地図(日本地図だけでなく世界の詳しい地図)(札幌・院1)
- ・他大学の紀要(札幌・学3)
- ・古い本はどんどん電子化してほしい。(札幌・学4)
- ・卒論、修論の電子化、古い資料の電子データ化。(札幌・研究生)
- ・語学教材(札幌・学1)
- ・全体的にもっと蔵書を充実させて欲しい。(札幌・学2)

- ・視聴覚資料を貸し出ししてもらいたいです。（札・学3）
- ・小説をたくさん増やしてほしい。外国語活動が始まるので英語教材も取り入れて欲しいです。（札・学3）
- ・経済誌（日本や外国の）を充実していただけるとありがたいです。（函・学3）
- ・教科書の充実。（函・学1）
- ・語学関連の本（スペイン語、ロシア語、イタリア語）はブルータス（函・学2）
- ・小説（函・学1）
- ・旅行書や紀行に関する専門書。（旭・学2）
- ・小・中学校の教科書（旭・院1）
- ・語学の本をもっと...。（旭・学1）
- ・教科用図書及び指導書、古すぎて使えません。（旭・院?）
- ・脳化学についての本を充実させてほしいです。（旭・学1）
- ・絵本（旭・学3）
- ・木材加工に関する新しい本や、手芸の月刊誌。技術科教員用の月刊誌。（旭・学3）
- ・全部（釧・学2）
- ・ファッション雑誌(mina, nonno)（釧・学1）
- ・教科書（岩・学4）

Q5
あなたは、現在の図書館の環境（建物・照明・雑音・閲覧席等）についてどう思いますか。

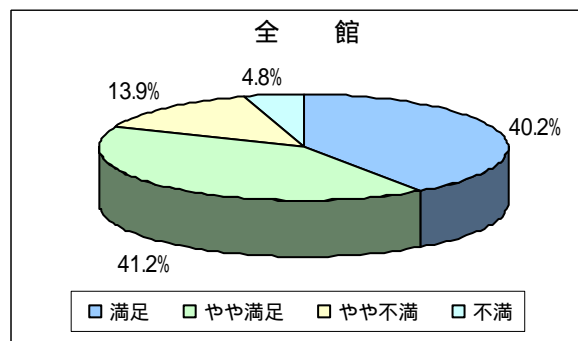
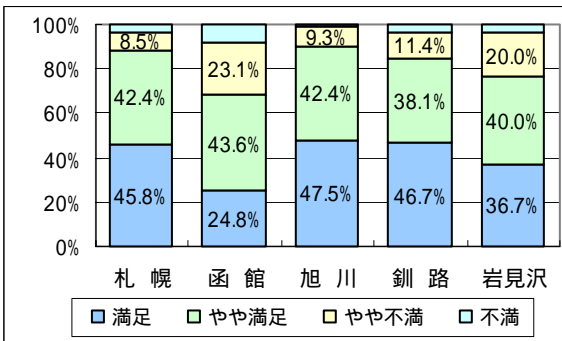


	満足	やや満足	やや不満	不満
① 建物	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 照明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 話し声・雑音	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 閲覧席	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 視聴覚コーナー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 情報検索コーナー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦ 資料の配置・配列	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧ 案内表示等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨ その他	→ 具体的に記入してください。			

建物

全館では 81.4%が「満足（40.2%）」あるいは「やや満足（41.2%）」と回答している。「満足」の比率が高い構成館は札幌（42.4%）旭川（47.5%）釧路（46.7%）である。「やや不満」及び「不満」を合わせた比率が高い構成館は函館（31.6%）岩見沢（23.3%）である。平成 18 年度アンケート調査時の旭川館は「不満」の比率が高かったが、その後の建物の改修工事により大幅に改善された結果と思われる。その他の構成館は築年数に応じた回答内容と思われる

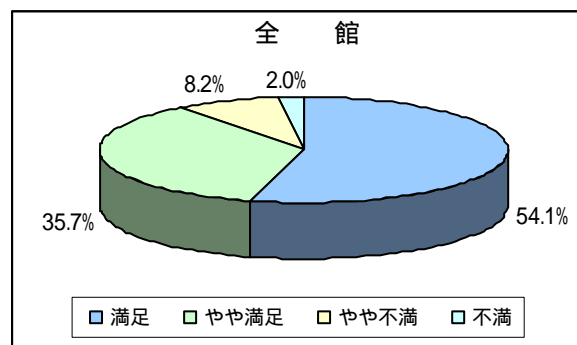
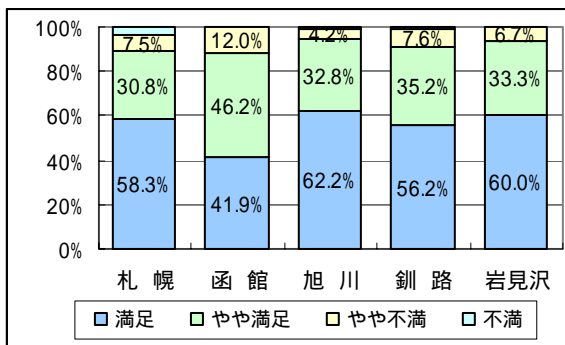
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
満足	54	29	56	49	11	199	45.8%	24.8%	47.5%	46.7%	36.7%	40.2%
やや満足	50	51	50	40	12	203	42.4%	43.6%	42.4%	38.1%	40.0%	41.2%
やや不満	10	27	11	12	6	66	8.5%	23.1%	9.3%	11.4%	20.0%	13.9%
不満	4	10	1	4	1	20	3.4%	8.5%	0.8%	3.8%	3.3%	4.8%
合計	118	117	118	105	30	488	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



照明

全館では 89.8%が「満足 (54.1%)」あるいは「やや満足 (35.7%)」と回答している。「満足」の比率がとくに高い構成館は旭川 (62.2%) である。「やや不満」及び「不満」を合わせた比率が高い構成館は札幌 (10.8%)、函館 (12.0%) である。平成 18 年度アンケート調査時の旭川館は「不満」の比率が高かったが、建物同様改修工事により大幅に改善された結果と思われる。

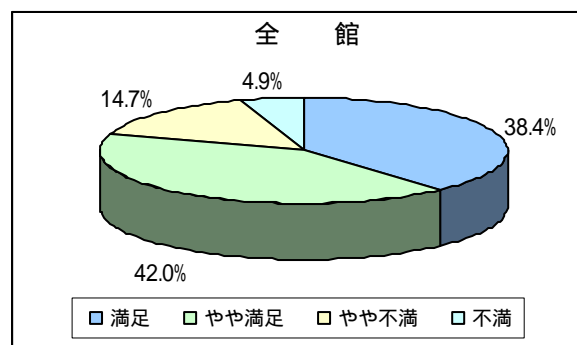
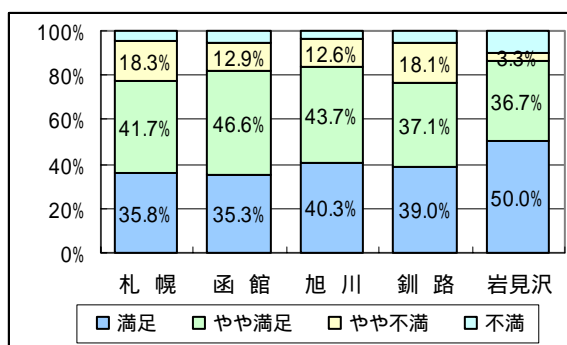
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
満足	70	49	74	59	18	271	58.3%	41.9%	62.2%	56.2%	60.0%	54.1%
やや満足	37	54	39	37	10	179	30.8%	46.2%	32.8%	35.2%	33.3%	35.7%
やや不満	9	14	5	8	2	41	7.5%	12.0%	4.2%	7.6%	6.7%	8.2%
不満	4	0	1	1	0	10	3.3%	0.0%	0.8%	1.0%	0.0%	2.0%
合計	120	117	119	105	30	501	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



話し声・雑音

全館では 80.4%が「満足 (38.4%)」あるいは「やや満足 (42.0%)」と回答している。平成 18 年度アンケート調査時は「満足」、「ふつう」、「不満」の三択中「満足あるいはふつう」と回答した比率が 90%であった。今回の調査は「満足」、「やや満足」、「やや不満」、「不満」の四択のため、単純に数値では比較できないが、「やや満足」と「やや不満」を「ふつう」に置き換えると「満足」と合わせて 95.1%と高率になる。一方では、札幌、釧路では「やや不満」及び「不満」を合わせた比率が 20%を超えている。

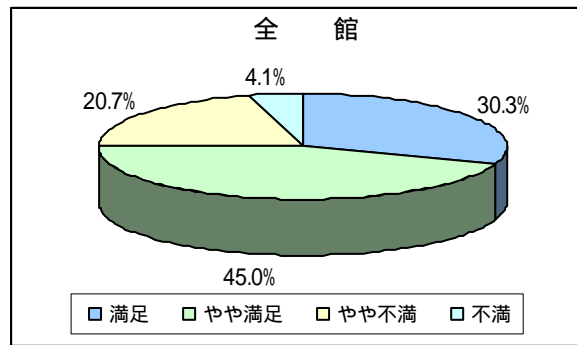
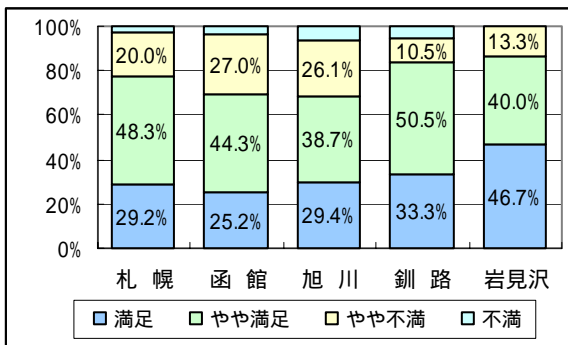
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
満足	43	41	48	41	15	188	35.8%	35.3%	40.3%	39.0%	50.0%	38.4%
やや満足	50	54	52	39	11	206	41.7%	46.6%	43.7%	37.1%	36.7%	42.0%
やや不満	22	15	15	19	1	72	18.3%	12.9%	12.6%	18.1%	3.3%	14.7%
不満	5	6	4	6	3	24	4.2%	5.2%	3.4%	5.7%	10.0%	4.9%
合計	120	116	119	105	30	490	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



閲覧席

全館では 75.3%が「満足 (30.3%)」あるいは「やや満足 (45.0%)」と回答している。「満足」の比率がとくに高い構成館は岩見沢 (46.7%)、釧路 (33.3%) である。函館、旭川では「やや不満」及び「不満」を合わせた比率が 30%を超えている。

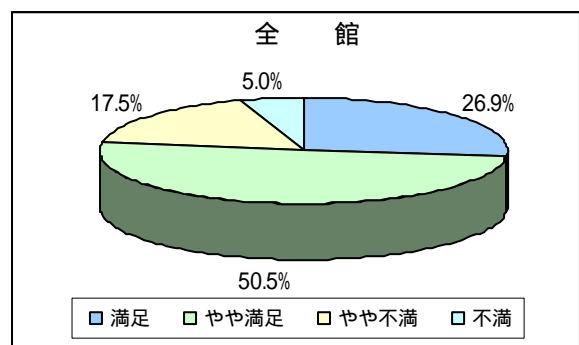
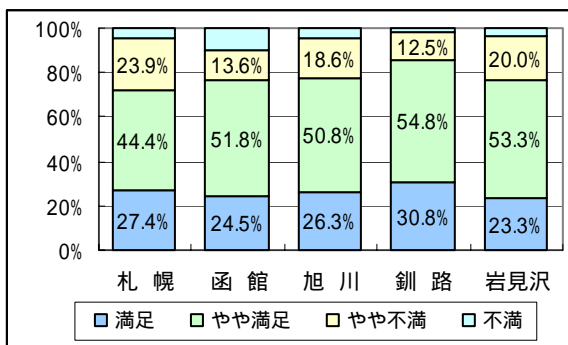
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
満足	35	29	35	35	14	148	29.2%	25.2%	29.4%	33.3%	46.7%	30.3%
やや満足	58	51	46	53	12	220	48.3%	44.3%	38.7%	50.5%	40.0%	45.0%
やや不満	24	31	31	11	4	101	20.0%	27.0%	26.1%	10.5%	13.3%	20.7%
不満	3	4	7	6	0	20	2.5%	3.5%	5.9%	5.7%	0.0%	4.1%
合計	120	115	119	105	30	489	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



視聴覚コーナー

全館では 77.4%が「満足 (26.9%)」あるいは「やや満足 (50.5%)」と回答している。「満足」の比率がとくに高い構成館は釧路 (30.8%) である。「やや不満」及び「不満」を合わせた比率がもっとも高い構成館は札幌 (28.2%) であり、「不満」の比率がもっとも高い構成館は函館 (10.0%) である。

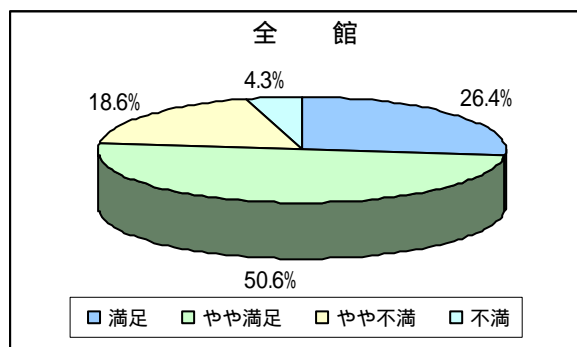
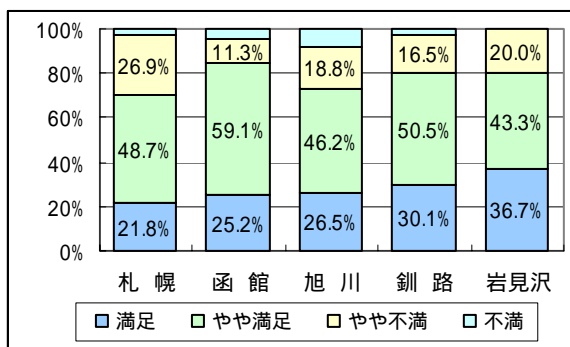
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
満足	32	27	31	32	7	129	27.4%	24.5%	26.3%	30.8%	23.3%	26.9%
やや満足	52	57	60	57	16	242	44.4%	51.8%	50.8%	54.8%	53.3%	50.5%
やや不満	28	15	22	13	6	84	23.9%	13.6%	18.6%	12.5%	20.0%	17.5%
不満	5	11	5	2	1	24	4.3%	10.0%	4.2%	1.9%	3.3%	5.0%
合計	117	110	118	104	30	479	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



情報検索コーナー

全館では 77.0%が「満足 (26.4%)」あるいは「やや満足 (50.6%)」と回答している。「満足」及び「やや満足」を合わせた比率がもっとも高い構成館は釧路 (80.6%) である。「やや不満」及び「不満」を合わせた比率がもっとも高い構成館は札幌 (29.4%) であり、「不満」の比率がもっとも高い構成館は旭川 (8.5%) である。

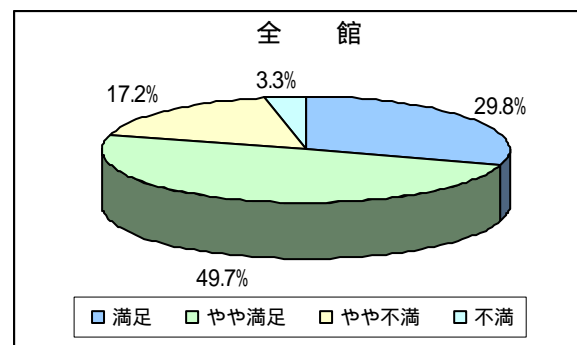
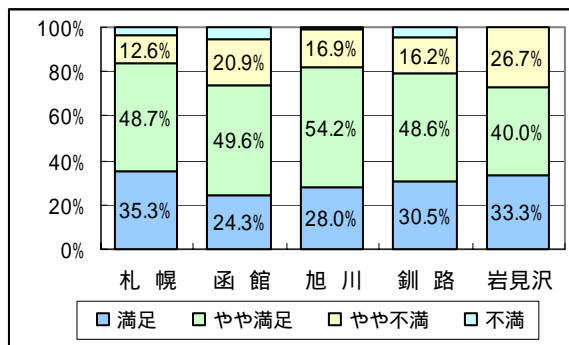
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
満足	26	29	31	31	11	128	21.8%	25.2%	26.5%	30.1%	36.7%	26.4%
やや満足	58	68	54	52	13	245	48.7%	59.1%	46.2%	50.5%	43.3%	50.6%
やや不満	32	13	22	17	6	90	26.9%	11.3%	18.8%	16.5%	20.0%	18.6%
不満	3	5	10	3	0	21	2.5%	4.3%	8.5%	2.9%	0.0%	4.3%
合計	119	115	117	103	30	484	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



資料の配置・配列

全館では 79.5%が「満足 (29.8%)」あるいは「やや満足 (49.7%)」と回答している。「満足」及び「やや満足」を合わせた比率が高い構成館は札幌 (84.0%)、旭川 (82.2%) である。「やや不満」及び「不満」を合わせた比率が高い構成館は岩見沢 (26.7%)、函館 (26.1%) である。

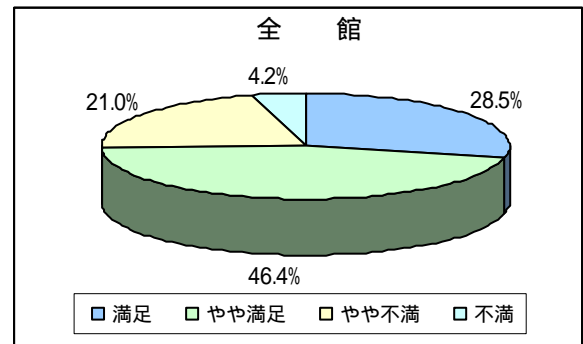
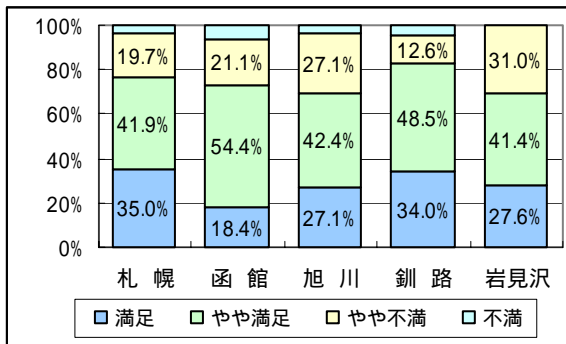
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
満足	42	28	33	32	10	145	35.3%	24.3%	28.0%	30.5%	33.3%	29.8%
やや満足	58	57	64	51	12	242	48.7%	49.6%	54.2%	48.6%	40.0%	49.7%
やや不満	15	24	20	17	8	84	12.6%	20.9%	16.9%	16.2%	26.7%	17.2%
不満	4	6	1	5	0	16	3.4%	5.2%	0.8%	4.8%	0.0%	3.3%
合計	119	115	118	105	30	487	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



案内表示等

全館では 74.9%が「満足 (28.5%)」あるいは「やや満足 (46.4%)」と回答している。「満足」の比率が高い構成館は札幌 (35.0%) 釧路 (34.0%) である。「やや不満」及び「不満」を合わせた比率が高い構成館は岩見沢 (31.0%) 旭川 (30.5%) である。

回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
満足	41	21	32	35	8	137	35.0%	18.4%	27.1%	34.0%	27.6%	28.5%
やや満足	49	62	50	50	12	223	41.9%	54.4%	42.4%	48.5%	41.4%	46.4%
やや不満	23	24	32	13	9	101	19.7%	21.1%	27.1%	12.6%	31.0%	21.0%
不満	4	7	4	5	0	20	3.4%	6.1%	3.4%	4.9%	0.0%	4.2%
合計	117	114	118	103	29	481	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



その他 [・記述 (学生/院生・学年(人数))]

札幌 意見 21

- ・気温調節(特に暑いのは集中力が落ちる)(学3)
- ・暖房設備の不備(学3)
- ・閲覧席に電源が少なく、レポートを書く時にパソコンを使えないので困っています。(学4)
- ・パソコンのマウスの反応が悪い。閲覧席でのノートPC電源の確保ができない。クーラーをつけて欲しい。(学?)
- ・背表紙が見えない本があること。横置きは解消してほしいです。(研究生)
- ・網戸を付けてほしい。クーラーを付けてほしい。(学3)
- ・入口に学生証をかざすシステムは必要なかったと思います。やや不満です。(学4)
- ・本をもっと入れてほしい。(学4)
- ・新聞を座ってゆっくりよみたい。(学1)
- ・机・テーブルがもっとふえるとうれしいです。テスト前などいっぱいになります。(学3)
- ・もう少し広ければ...、特に閲覧席を増やして

ほしい。(学3)

- ・温度(夏に窓を開けられると虫が入ってきてイヤですし、冬は少し寒いです。暑すぎるのも問題ですが。)(学4)
- ・冬、たまに寒い時があるので暖かくしてほしいです。(学3)
- ・椅子の座り心地がやや不満。(学2)
- ・資料の検索をしても、場所が大まかにしか地図表示されないの、資料を探しにくい時がある。(学2)
- ・大学の紀要、和雑誌の書籍コーナーの配置・配列がどのような順なのか、少し探しづらいと感じたことがあります。(院1)
- ・学習用デスクを増やしてほしい。(学2)
- ・入口で学生証かざすのが不便。(学2)
- ・入口が少し面倒です。(院1)
- ・文庫本の並び順がよく分からないので分かりやすくしてほしい。(学1)
- ・専門書の少なさ。(院1)

函館 意見 13

- ・空調設備 空気がこもっている。換気をしてほしい。(学2)
- ・空気の流れが悪い。(学2)
- ・室温が気になります。少し下げただけだと集中しやすいと思います。(学3)
- ・小さくてわかりづらいので、案内を大きくしてください。(学2)
- ・カーテンがばたついて日光が入ってくるのがいやだ。(学1)
- ・コンセントの数を増やした方がよいと思う。パソコンを使いたくても使えない人が出てくる(ただし、時期は限られると思うが...)。(学4)
- ・図書が充実していない。延滞者が多く、借りたくても借りられない本がある。(学2)
- ・図書館の拡大と図書の充実をしてほしい。(学2)
- ・は利用したことがありません。閲覧席の間隔が狭いと思うことがあります。(学?)
- ・は使ったことがないです。(学1)
- ・夏 暑い(しょうがなかったりもしますが、窓を開けることでブラインドの「カチャカチャ」する音が気になる。冬 暑い(もう少し室温が低くていいと思います。)(学2)
- ・の不満は暖房の音(学2)
- ・もっと書籍がほしい。(学3)



旭川 意見 13

- ・冬は閲覧席が寒い時があります。(学4)
- ・バリアフリーではない。(学3)
- ・机が少ない。(学2)
- ・自習室がちょっと暑いときがある。(学1)
- ・書庫の中の案内表示が少々わかりにくいです。(院1)
- ・寒い時がある。(学4)
- ・どこに何があるか分かりづらい。パソコンで調べてもそれがどこにあるか分かりづらい。(学3)
- ・少し暖房があつすぎる時があつていやです。(学2)
- ・職員の声大きい。(学2)
- ・空調(学3)
- ・話すことのできる空間があればもっと良い。(学4)
- ・たまに私語がうるさい。画面との距離が近すぎる。(学3)
- ・2階の机にスタンドアップライトを設置してほしい。(学3)

釧路 意見 13

- ・どこに何があるかわかりづらい。(学2)
- ・職員さんの声が大きすぎてうるさく感じる。小声で話してほしい。(学3)
- ・職員の声が少しうるさいです。(学3)
- ・自習机を増やして欲しい!(大きい机でなく個人用の机)(学3)
- ・図書館でレポートの印刷ができるようにしてほしい。(以前は印刷できたので利用していたのですが、家にプリンターがないので...)(学4)
- ・自動の学生証の認証制度にした理由を教えてください。(学4)
- ・図書館暑いです。(学3)
- ・入口の機械がめんどくさいです。(学2)
- ・暖房の充実(土日も)。(学3)
- ・本を全体的に増やしてほしい。(学4)
- ・図書の数が少なすぎる。(学2)
- ・入館方法が嫌。(学3)
- ・どこでしょうか。(学2)

Q6
 図書館を学習支援の場として多目的に利用するために館内の空間を分ける(個人学習の場、グループ学習の場、くつろぎの場等)ことを検討しています。あなたが図書館内に設けてほしい空間について3つまで選んでください。

① 個人ブース
 レポート作成・論文作成時や試験前等、一人で集中して取り組むことができる個人ブースや個室。

② 共同学習スペース
 ディスカッションをしながらグループ学習ができるオープン空間。可動式の椅子・机・ホワイトボード・プレゼン機器・ノートPCが自由に利用できる。

③ ミーティング・セミナールーム
 講習会・講演会・ゼミ等に利用できる部屋。共同学習スペースに比べ、より集中できるスペース。

④ パソコンコーナー
 蔵書検索からレポート・プレゼン資料の作成までできる。パソコンを用意。

⑤ 展示・企画スペース
 図書館の企画展示や、学生による作品展・パネル展等の情報発信可能なスペース。

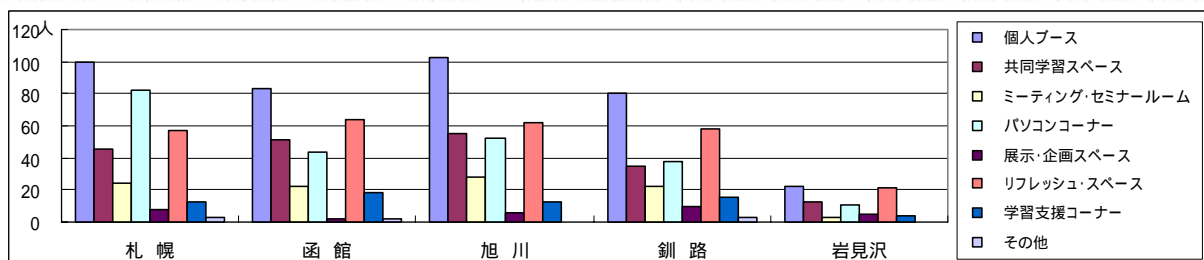
⑥ リフレッシュ・スペース
 ソファ・椅子・テーブルが用意され、飲食や雑談ができる憩いの場。

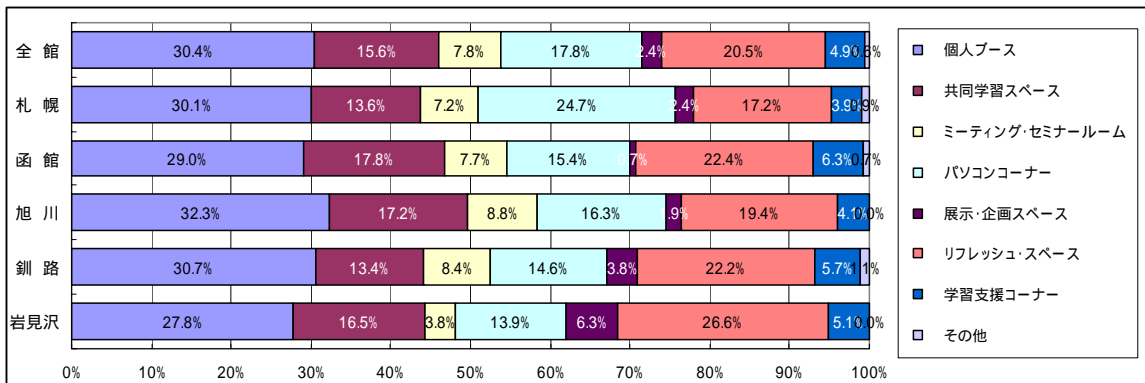
⑦ 学習支援コーナー
 職員・大学院生が学生のレポート作成やパソコン利用等に関する相談に応じるコーナー。

⑧ その他 具体的に記入してください。
 (スペース・利用目的等)

全館で、もっとも希望の多かった空間は「個人ブース」で全選択数の30.4%を占め、次いで「リフレッシュ・スペース」(20.5%)「パソコンコーナー」(17.8%)「共同学習スペース」(15.6%)であった。構成館別では、全館ともに「個人ブース」の希望がもっとも多く30%前後の比率を占めている。次いで希望が多かった空間は札幌を除く他の4館では「リフレッシュ・スペース」で20%前後を占めている。札幌では「パソコンコーナー」が24.7%を占め次順位であった。3番目に希望の多かった空間は札幌では「リフレッシュ・スペース」で17.2%であるが、他の4館中、釧路を除く3館では「共同学習スペース」で15~17%程度を占め、釧路では「パソコンコーナー」が14.6%で第3位であった。各構成館のグループ学習室の設置状況により、希望する空間の順位に違いが表れたものと思われる。

回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①	100	83	103	80	22	388	30.1%	29.0%	32.3%	30.7%	27.8%	30.4%
②	45	51	55	35	13	199	13.6%	17.8%	17.2%	13.4%	16.5%	15.6%
③	24	22	28	22	3	99	7.2%	7.7%	8.8%	8.4%	3.8%	7.8%
④	82	44	52	38	11	227	24.7%	15.4%	16.3%	14.6%	13.9%	17.8%
⑤	8	2	6	10	5	31	2.4%	0.7%	1.9%	3.8%	6.3%	2.4%
⑥	57	64	62	58	21	262	17.2%	22.4%	19.4%	22.2%	26.6%	20.5%
⑦	13	18	13	15	4	63	3.9%	6.3%	4.1%	5.7%	5.1%	4.9%
⑧	3	2	0	3	0	8	0.9%	0.7%	0.0%	1.1%	0.0%	0.6%
合計	332	286	319	261	79	1,277	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%





その他 [・記述 (キャンパス・学生/院生・学年(人数))]

- ・カーペットの上で本をよむことのできるスペース。よりリラックスして、本を読むことができます。(札幌・学4)
- ・個室は不要だが仕切りのある個人ブースは利用したい。(札幌・研究生)
- ・今の学生は、スペースをつくってしまうと図書館だとしても騒ぐ人がいるので設置の必要はないと思う。(札幌・学4)
- ・複数人でDVD等を見れる視聴覚室。(札幌・学3)
- ・視聴覚室をもっと自由に使いたいです。持ち込んだっていいじゃん！(函館・学3)
- ・要らない。(函館・学2)
- ・人が通るとどうしても気になるので、それぞれの場にしきりがほしい。(函館・学2)
- ・は図書館の役割ではない。旭川校ではパブリックフロアがあるため充分。(旭川・学4)
- ・多目的スペースが設置されることで資料が減る、探しにくくなるということにならないでほしいです。(旭川・学2)
- ・プリンター(ワードなどがプリントアウトできるパソコンにつないでほしい)。(釧路・学3)
- ・授業等で利用できるCDが借りられる所。(釧路・学3)
- ・インターネットとマイクロソフトオフィスが併用できるパソコン。(釧路・学3)

Q7 あなたは図書館で開催した(する)イベントを知っていましたか。	a) 懸賞論文(全学対象)	e) しかけ絵本展(岩見沢館)
	<input type="checkbox"/> ① 知っていた	<input type="checkbox"/> ① 知っていた
	<input type="checkbox"/> ② 知らなかった	<input type="checkbox"/> ② 知らなかった
	b) 選書ツアー(札幌館, 釧路館)	f) ブックカフェ(旭川館)
	<input type="checkbox"/> ① 知っていた	<input type="checkbox"/> ① 知っていた
	<input type="checkbox"/> ② 知らなかった	<input type="checkbox"/> ② 知らなかった
	c) コメント大賞(旭川館)	g) 読書指導の達人講座(札幌)
	<input type="checkbox"/> ① 知っていた	<input type="checkbox"/> ① 知っていた
	<input type="checkbox"/> ② 知らなかった	<input type="checkbox"/> ② 知らなかった
	d) リユースセール(釧路館, 札幌館)	h) はこだてLibraryLink文庫(CCH事業)
	<input type="checkbox"/> ① 知っていた	<input type="checkbox"/> ① 知っていた
	<input type="checkbox"/> ② 知らなかった	<input type="checkbox"/> ② 知らなかった

a) 懸賞論文(全学対象)

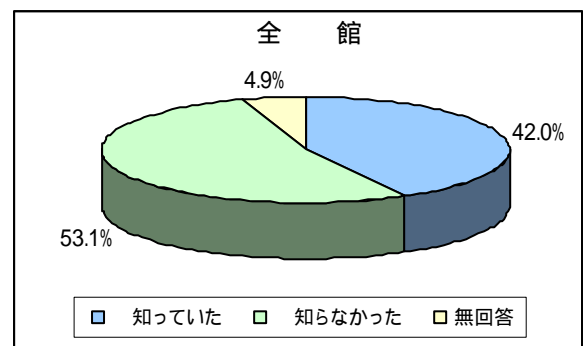
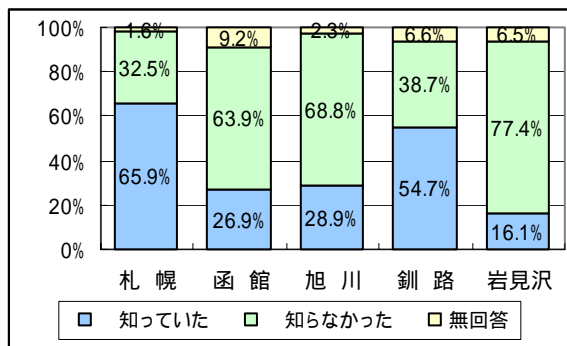
全館では「知っていた」(42.0%)と「知らなかった」(53.1%)では、知らなかったが約10%程度比率が高い。各構成館で「知っていた」の比率が高い館は札幌(65.9%)、釧路(54.7%)である。函館、旭川、岩見沢は「知らなかった」の比率が50%を超えている。

【参考】平成20年度応募数(札幌8、函館3、旭川0、釧路20、岩見沢7)

平成21年度応募数(札幌6、函館14、旭川0、釧路16、岩見沢1)

平成22年度応募数(札幌4、函館3、旭川1、釧路10、岩見沢0)

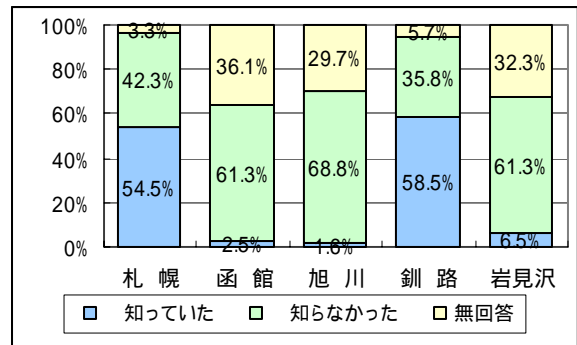
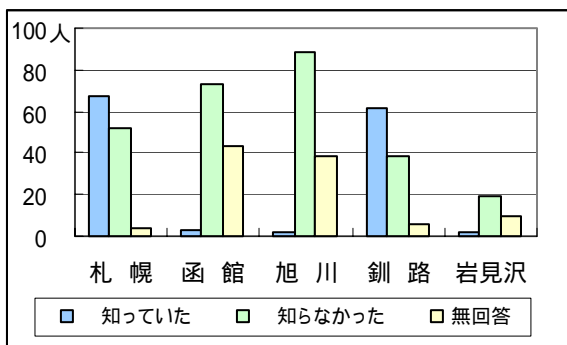
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①知っていた	81	32	37	58	5	213	65.9%	26.9%	28.9%	54.7%	16.1%	42.0%
②知らなかった	40	76	88	41	24	269	32.5%	63.9%	68.8%	38.7%	77.4%	53.1%
③無回答	2	11	3	7	2	25	1.6%	9.2%	2.3%	6.6%	6.5%	4.9%
合計	123	119	128	106	31	507	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



b) 選書ツアー(札幌館、釧路館)

実施した館の「知っていた」の比率が高くなることは当然であるが、札幌では「知らなかった」が42.3%を占め、釧路では同様に35.8%を占めている。実施している館としては「知らなかった」の比率が高すぎる。

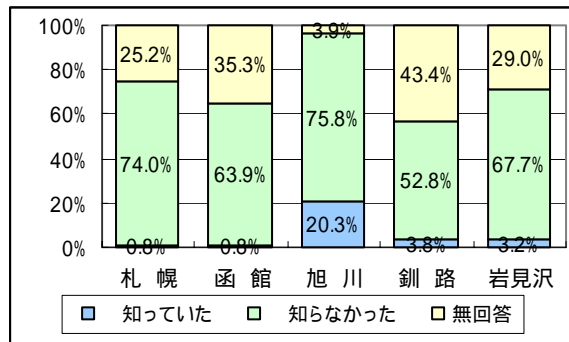
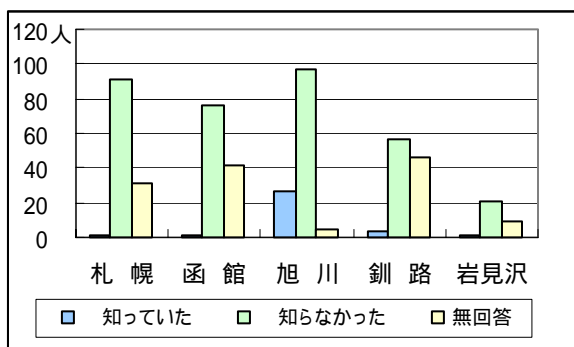
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①知っていた	67	3	2	62	2	136	54.5%	2.5%	1.6%	58.5%	6.5%	26.8%
②知らなかった	52	73	88	38	19	270	42.3%	61.3%	68.8%	35.8%	61.3%	53.3%
③無回答	4	43	38	6	10	101	3.3%	36.1%	29.7%	5.7%	32.3%	19.9%
合計	123	119	128	106	31	507	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



c) コメント大賞（旭川館）

実施した旭川館の「知らなかった」の比率が75.8%と4人中3人は知らなかったという状況である。コメント大賞は平成20年度の実施のため、その当時在籍した学生が既に半数程度卒業しキャンパスを離れたことを考慮すると、妥当な数値と思われる。

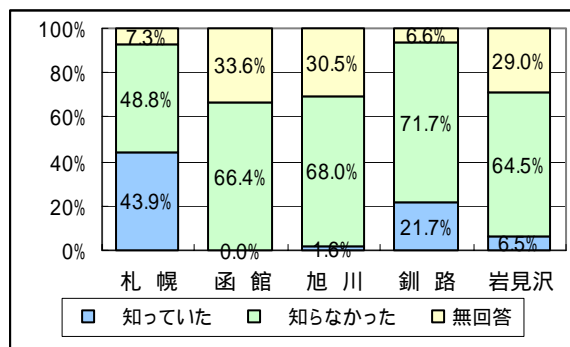
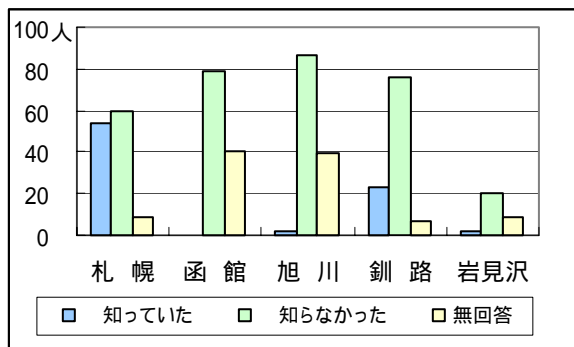
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①知っていた	1	1	26	4	1	33	0.8%	0.8%	20.3%	3.8%	3.2%	6.5%
②知らなかった	91	76	97	56	21	341	74.0%	63.9%	75.8%	52.8%	67.7%	67.3%
③無回答	31	42	5	46	9	133	25.2%	35.3%	3.9%	43.4%	29.0%	26.2%
合計	123	119	128	106	31	507	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



d) リユースセール（釧路館、札幌館）

釧路館のリユースセールは平成19年度実施から既に3年以上経過しているため、実施館の釧路でも「知らなかった」の比率が高くなったものと思われる。札幌館のリユースセールは平成21年度実施のため、釧路館よりは実施館の札幌の「知っていた」の比率が高いが、50%には届いていない。

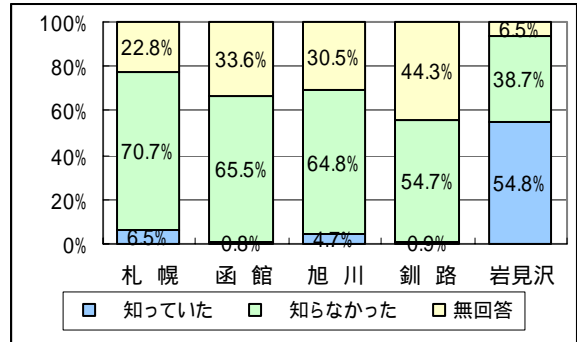
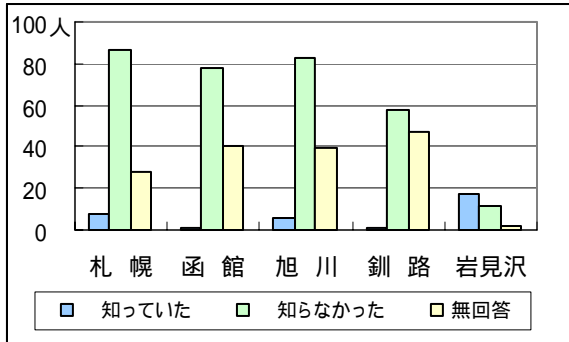
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①知っていた	54	0	2	23	2	81	43.9%	0.0%	1.6%	21.7%	6.5%	16.0%
②知らなかった	60	79	87	76	20	322	48.8%	66.4%	68.0%	71.7%	64.5%	63.5%
③無回答	9	40	39	7	9	104	7.3%	33.6%	30.5%	6.6%	29.0%	20.5%
合計	123	119	128	106	31	507	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



e) しかけ絵本展（岩見沢館）

岩見沢館で平成21年度に実施したイベントであるが、実施館の岩見沢ではアンケート回答者は少ないが「知っていた」の比率が54.8%と高かった。

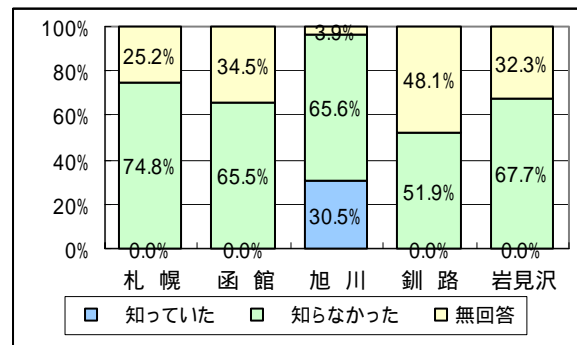
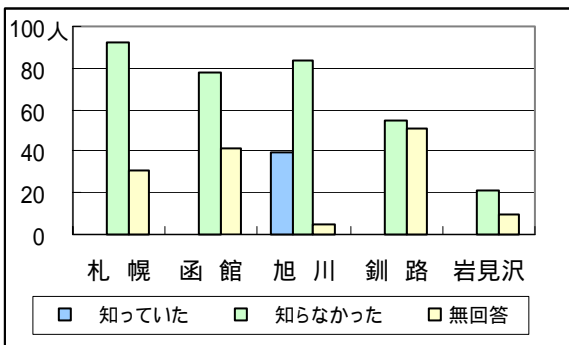
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①知っていた	8	1	6	1	17	33	6.5%	0.8%	4.7%	0.9%	54.8%	6.5%
②知らなかった	87	78	83	58	12	318	70.7%	65.5%	64.8%	54.7%	38.7%	62.7%
③無回答	28	40	39	47	2	156	22.8%	33.6%	30.5%	44.3%	6.5%	30.8%
合計	123	119	128	106	31	507	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



f) ブックカフェ（旭川館）

今年度実施したイベントであるが、実施館の旭川では「知らなかった」の比率が65.6%と回答者の3人中2人が知らなかったという状況である。

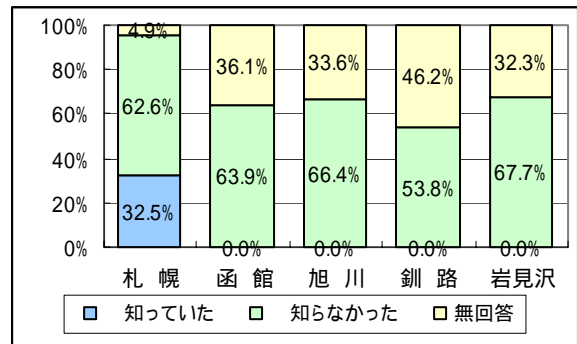
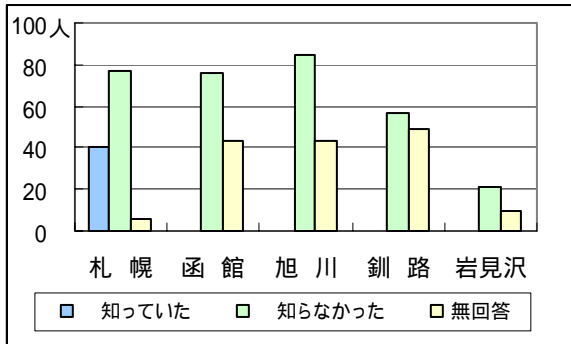
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①知っていた	0	0	39	0	0	39	0.0%	0.0%	30.5%	0.0%	0.0%	7.7%
②知らなかった	92	78	84	55	21	330	74.8%	65.5%	65.6%	51.9%	67.7%	65.1%
③無回答	31	41	5	51	10	138	25.2%	34.5%	3.9%	48.1%	32.3%	27.2%
合計	123	119	128	106	31	507	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



g) 読書指導の達人講座（札幌館）

今年度実施したイベントであるが、実施館の札幌では「知らなかった」の比率が62.6%と回答者の6割強が知らなかったという状況である。

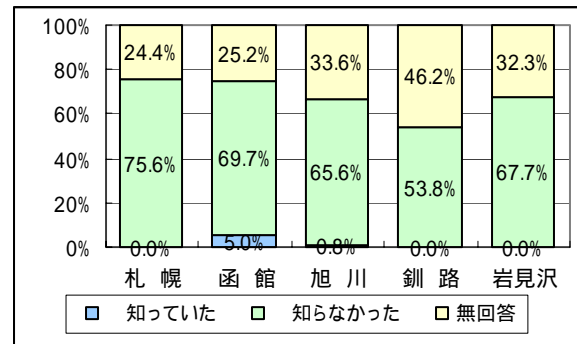
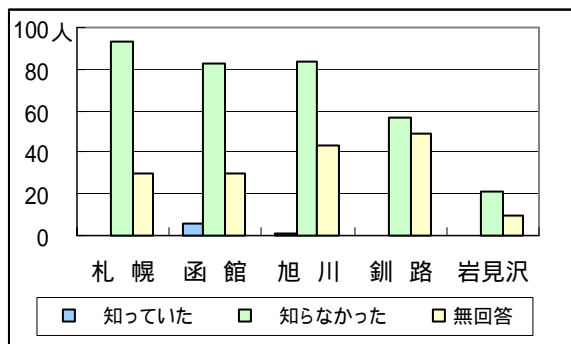
回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①知っていた	40	0	0	0	0	40	32.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%
②知らなかった	77	76	85	57	21	316	62.6%	63.9%	66.4%	53.8%	67.7%	62.3%
③無回答	6	43	43	49	10	151	4.9%	36.1%	33.6%	46.2%	32.3%	29.8%
合計	123	119	128	106	31	507	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



h) はこだて LibraryLink 文庫（函館館）

実施館の函館においても、「知っていた」が5.0%、「知らなかった」が69.7%と、ほぼ全く知られていない状況である。

回答番号	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館	札幌	函館	旭川	釧路	岩見沢	全館
①知っていた	0	6	1	0	0	7	0.0%	5.0%	0.8%	0.0%	0.0%	1.4%
②知らなかった	93	83	84	57	21	338	75.6%	69.7%	65.6%	53.8%	67.7%	66.7%
③無回答	30	30	43	49	10	162	24.4%	25.2%	33.6%	46.2%	32.3%	32.0%
合計	123	119	128	106	31	507	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



Q8

あなたにとって、将来の大学図書館が魅力的な存在であるためにはどのような図書館であるべきと思いますか。また何をすればよいと思いますか。右欄にお書きください。

(記述編参照)

Q9

図書館に対してご意見・ご要望等がありましたら、右欄にお書きください。

(記述編参照)

図書館利用者アンケート調査結果まとめ

今回のアンケート調査は、学習支援の場としての図書館を充実させるためにはどのような方策を取り入れるべきか等の基礎情報を得るために実施しました。そのためには、本学附属図書館の利用者の大多数を占める学生から、多くの意見を聴取する必要がありますが、実施時期の遅れもあり、全学生（平成 22 年度大学概要：5,832 名）の 1 割弱の回答数（507 名）でしたが、配布状況・実施期間等を考慮しますと妥当な回答数と思われる。

アンケート調査の設問としては、従来のアンケート調査でも実施している利用頻度、利用目的、図書館資料、建物・照明等の環境等の内容の他に、図書館に学習支援の場としてどのような空間（場所）を望むのかなど、新たな内容を設定しました。また、記述式の設問では、図書館に対する意見・要望等の他に回答者自身にとって大学図書館が魅力的な存在になるためには、どのような図書館であるべきか、図書館が何をすればよいのか、について記述してもらいました。

Q1の図書館の利用頻度については、「良く利用する（週2～3回以上）」及び「ときどき利用する（月数回程度）」をあわせた比率（68.0%）は、平成18年度アンケート調査実施時の比率（68.2%）とほぼ同程度でありました。このことからアンケート回収数は平成18年度実施時の約半数ですが、利用率に大きな変化は見られませんでした。

Q2の図書館を利用する目的としては、「図書館資料（図書、雑誌、視聴覚資料など）の利用」がもっとも多く、次いで「レポート・論文等の作成」、「試験（定期試験、教員採用試験等）の準備」となりました。図書館資料の利用、図書館資料を利用したレポート・論文等の作成、試験の準備等が高い比率を占めたことは、従来からの学習の場としての図書館の機能を果たしていることを表していると思われる。

Q3のよく利用される図書館資料としては、「専門図書（楽譜、画集・図録等芸術書を含む。）」の利用がもっとも多く、次いで「教養や趣味のための図書」の利用となりました。第3位としては「教科書・指導要領・指導書類」の利用が多く、「辞（事）典、年鑑などの参考図書」の利用を上回りました。このことは、本学が教員養成を主とする教育大学であることの特色と思われる。調査結果から、「シラバス掲載参考図書」の利用率が約1%と予想外に低くなりました。このことは各構成館ともに「シラバス掲載参考図書」を別置せずに他の一般図書等と混配しているために、利用者自身シラバス掲載参考図書と意識せずに利用していることによるのか、シラバス掲載参考図書自体を利用する必要性が低いのか、さらなる調査が必要と思われる。

Q4の充実してほしい資料としては、Q3の回答でよく利用されている資料として選択された「専門図書」及び「教養や趣味のための図書」が上位を占めたことは当然の結果と思われる。次いで充実してほしい資料として「資格・就職関連」資料を選択した回答者が多くなりました。従来のアンケート調査では、このような資料を設定したことはありませんので、比較することはできませんが、教員採用試験に関わる資料に限らず他の資格・就職関連資料の充実が求められているものと思われる。現在の就職難の世相を反映したものでしょうか。

Q5の図書館の環境（建物・照明・雑音等）については、平成18年度アンケート調査時

同様の設問としましたが、回答は三者択一式（満足、ふつう、不満）のため今回の四者択一式（満足、やや満足、やや不満、不満）の調査結果とは単純な比較はできませんので、「満足」と「不満」の比率に注目して解説します。建物及び照明については、「満足」の比率が大幅に上昇し、「不満」の比率が減少しています。このことは、函館館及び旭川館は平成19年度以降の改修工事により施設の整備がなされたことによるものと思われます。話し声・雑音については、「満足」の比率は上昇し（+11.6%）、「不満」の比率が減少（-4.9%）していることから、静寂な環境は平成18年度当時よりは改善されている。閲覧席については、「満足」の比率が若干上昇し（+1.7%）、「不満」の比率が減少（-4.7%）しました。とくに、旭川館の「不満」の比率が大幅に減少したことは、改修工事による閲覧席の改善が大きな要因と思われます。視聴覚コーナー、情報検索コーナー、資料の配置・配列及び案内表示等はいずれも「満足」の比率が上昇し、「不満」の比率が減少しており、平成18年度アンケート調査時より改善されているものと思われます。

Q6は、近年大学図書館において増加しつつあるラーニング commons を意識して、利用者が学習支援の場として図書館を利用する際に、図書館内に設けてほしい空間（個人ブース、共同学習スペース等）を3つまで選択する設問です。全館でもっとも希望の多かった空間は「個人ブース」で全選択数の約30%を占めました。次いで「リフレッシュスペース」、「パソコンコーナー」、「共同学習スペース」の順になりました。構成館別では、第1位の「個人ブース」を除くと若干順位に変動はありますが、いずれも10%以上の比率を占めました。集計結果から、個人ブースのような静かで学習に集中できる場と、リフレッシュスペースのような雑談や飲食が可能なリラックスできる場を希望する回答が多数を占めました。このことは、長時間過ごすことのできる様々な空間が設置された図書館、いわゆる「滞在型図書館」が求められていることが伺えます。

Q7は平成19年度以降実施された各種イベントについて、回答者がどの程度知っていたかを調査する設問です。全学対象の懸賞論文については、札幌、釧路は「知っていた」の比率が50%を超えていますが、他のキャンパスでは30%を下回っています。キャンパス毎の学生の意識・関心の度合いが異なることによるものか、構成館の広報不足によるものか不明ですが、十分な広報活動を行う必要があると思われます。各構成館において実施されたイベントについては、イベントを実施した構成館における「知っていた」の比率が高くなることは当然と思われますが、実施年度が過去のイベントの場合は「知っていた」の比率が低くなることは学生の卒業等によるもので止むを得ないことと思われます。ただし、アンケート実施年度に行われたイベントについて、イベントを実施した構成館における「知っていた」の比率が30%程度のもの、あるいはそれ以下のものがあり、実施した構成館のイベント実施時の広報活動を検討する必要があると思われます。

Q8は回答者にとって魅力ある大学図書館とはどのようなものか、またそのために図書館が何をすべきかを記述してもらう設問です。回答者507名中約6割の297名から様々な意見・要望等が寄せられました。それらの記述内容から、魅力ある大学図書館とは、専門図書をはじめとする各種図書館資料が充実しており、個人ブース、共同学習スペース、レポート作成等を行うためのパソコンコーナーなどの多様な学習形態に応じた空間や飲食・雑談が可能なリラックスできる空間が設置されており、快適に過ごせる環境に整備された図書館、ということが言えそうです。

Q9は設問という内容ではありませんが、図書館に対する意見・要望等を自由に記述してもらいました。図書館資料に関すること、冷暖房等の空調に関すること、パソコンの利用環境等、多くの意見・要望はQ8の記述内容を反映させた図書館になって欲しいという内容でした。その他の意見では、今年度全館に導入しました入館管理システムについては、図書館の利用が不便になったとの記述がいくつか見られました。たしかに、館内にトイレが設置されていない図書館では、その都度学生証等の利用証を携帯しなければ入館できないため、常時利用証を携帯しなければならず煩わしいと思われませんが、図書館のセキュリティ向上と利用動向を把握してサービス向上を図るために導入しましたので、ご理解いただきたいと思えます。

今回のアンケート調査では、魅力ある大学図書館とはどのようなものか、そのために図書館は何をすべきか、について回答者の皆様から多くの意見をいただきましたので、それらの意見を踏まえ、学習支援の場としての図書館の充実に向けて努力していきたいと考えております。

(文責：学術情報室総括主査 高橋鉄雄)

図書館利用者アンケート調査(記述編)

Q8 あなたにとって、将来の大学図書館が魅力的な存在であるためにはどのような図書館であるべきと思いますか、また何をすればよいと思いますか。右欄にお書きください。

札幌	意見 75	
	どんな資料でも取り寄せなど面倒な手続きをすることなく手に入れられる図書館。CiNii,PDFに入っていないものでもパソコンで見られるようにしてくれれば勉強・研究がはかどります。	学4
	24時間営業	履
	自習スペースがあると良いと思います。	学3
	個人のスペースが増えれば良いと思います。	
	Q6にもあるように、パソコンのコーナーが充実してくれるとありがたいと思います。	学4
	書籍の充実を図ってほしいです。特に専門図書。	院1
	情報メディアを有効に活用するために個人・団体の学習スペースを作ってほしいです。	学3
	教育大学として特色のあるジャンルの書籍をもっと充実させることで、より学生・教員の研究欲を刺激できる場になると思う。	学3
	月並みな事ですが、やはりもっと蔵書の充実を進めていただきたいです。また、上記のような個人ブースや個室があると大変うれしいです。加えて、「将来の大学図書館を魅力的な存在にする」という目標であるなら、もっと学生主体の企画展示をしていくと、よりいっそう図書館の利用率や親しみやすさが上がるのでは、と思います。私は学部の際は別大学だったのですが、学生主体のパネル展やフェアトレード店等イベントが多く行われ、私自身次は何のイベントだろうと胸おどる気持ちで毎回見ていたのを覚えています。その際、展示物がある時は展示スペースとして、企画がない場合は上記に書いてあるような、リフレッシュスペースとして開放すればますます学生に好まれると思います。本学は校内全体を見ても、そのような「いやしの空間」は少ないので、有時に企画展示スペース、平時はリフレッシュスペースとなる空間は必ず必要だと思います。私自身よく利用する図書館だからこそ、全ての学生にも同じように好かれてほしいと思い、長文になってしまいましたが、私なりの意見を述べさせていただきました。何卒前向きにご検討して下さいを願っております。よろしくお願いします。	院1
	公務員試験・司法試験関連の書籍が揃った全学生に対応する蔵書種類をつくっていること。WiFiなどワイヤレスインターネットの環境の整ったハード面の充実。	学2
	1Fもスペース等を有効に活用して開放する。LL室を図書館に併設する。2か所以上から図書館に入れるようにする。ガラス貼りのところを取払う。図書館入口の照明、掲示に力を入れる。一般書、専門書の種類を増やす。緑化する。スペースを大胆に使う。	学3
	学生が学問に打ち込めるような環境であるべき。上記のリフレッシュスペースは図書館内に設置するものではなく、別の場所で構わないと考えます。	学3
	仮眠できるスペースは欲しい。大学にPCを持ってるのが大変なので図書館のPCにword, Excel, PowerPointを入れてくれるとありがたい。集中できるように個人ブース・共同スペースを作るのであれば防音にしてほしい。	学3
	ファッション誌など、趣味の雑誌を充実する。館内のパソコンでレポートの作成・印刷ができる。	学4
	北海道の大学図書館共通の利用証があると便利だと思います。	学3
	利用者全員の共有スペースと個人で使う利用スペースがしっかりと分かれている。ベストセラーの本などを充実させ、教育大学らしい教育に関する様々な分野の本も置いてある施設。	学2
	学生が必要としている本が充実していて、勉強、レポート作成、読書など、利用者の目的にそれぞれ対応できるような空間にすること。	学2
	資料や本が探しやすい。わかりやすい検索システムがほしい。	学2
	データ上(OPAC?)では貸し出されてないはずなのに、本棚にない本がずーっとあります。紛失ですか？大丈夫なのでしょうか...	学4
	資料が充実していて、さがしやすいとうれしいです。岩見沢・釧路から取りよせると時間がかかるので、学生のクオリティ向上のためにも、図書館の充実は大きな役割を担っています。私は卒業しますが、後輩のためにもぜひよい本をたくさん入れて、質の高い図書館であって下さい。	学4
	もっと個人のスペースと集団のスペースのメリハリがあると、利用しやすくなると思います。	学4
	DVD借りれたらもっと見ると思う。	学4
	クーラーがほしい。	学3
	ノートパソコンをカウンターで貸し出して利用できる、又は電子ブックリーダーを貸し出してくれる。各机にはノートパソコンの電源が確保されている(有線の電源コードを固定してある形でもOK)。書庫をもっと使いやすく、書庫にも作業机を置くなどしてほしい。書庫にもコピー機を置く。	研
	検索の簡素化。電子ジャーナルの充実。専門書の充実。	院1
	図書が古いものが多いので、もっと新しいものを入れてほしい。	学3
	本を読まずとも、来る(行く)だけで楽しい図書館にして欲しいです。内装が寂しい感じがします。情報メディアの活用(JMK)で、瀬川先生が紹介して下さいいくつかの図書館が魅力的だと思いました。	学4
	卒論に使える本や資料が少ないので、もっと充実させてほしい。	学4
	大学図書館だからこそ、専門書籍の充実、共同学習スペースやセミナールームといった空間と個人ブースが明確に区別され、双方の利用者が気兼ねなく利用できる場がある、そして欲を言えばもう少し規模の大きい図書館になってほしい。	学4
	教育大学として、教育関係の資料・文献の充実。4年生でも文献の探し方を知らない学生が多い。利用者が増えれば、様々なニーズが生まれると思う。文献の探し方、図書館の利用の仕方など、学生が知る機会が増えれば良いと思う。	学4
	Wordなどが使えるPCが欲しい。	院2
	学外の人でも気軽にに入って、調べものとかができる場所がいいと思います。リラックスできる場っていうのも魅力的です。	学4

もっと新しい本をいれてほしい。	学1
みんなが落ちつけるところ。	学3
勉強にしろ、論文にしろ集中できる場所であるべきだと思います。	学4
教育大として、北海道の大学として特色ある資料集めや閲覧をしていくとよいと思います。	学3
どこの大学の大学生でも、自由に出入りできるように、制度を統一してほしいと思います。他の大学に資料があっても、入れるかどうかよくわからず、結局あきらめることが多々あったので。	学4
学生証だすのがめんどくさいです。雑誌も自由に借りたりして見たいですね。	学4
五分校だけでも書籍や論文をデータ化して利用したい。新聞を読む人が増えるように、その日のトップだけでもピックアップして注目させたりするのもいい。ミーティングルームを充実させて、部活動のミーティングを教室でさせるのではなく、図書館にて行わせる。コピー機を増やしてほしい。"読書指導の達人講座"のように講座を増やしてほしい。	学4
教育大学なのに、教育やそれに関する雑誌が少ないように思う。もっと蔵書を充実させてほしい。うるさい時がしばしばなので、静かな空間であってほしい。リフレッシュスペースがあると、区分できるのではないかな。	学3
カフェや仮眠コーナー等があれば良いと思います。図書館の配置を近代的な雰囲気を出すようにしたら良いと思う	学3
コンピュータの充実。専門図書を図書館にもっとおいてほしい。	学4
雑誌や教養のために必要な図書を、できるだけ新しいものにしてほしいです。私は養教ですが、札幌校にある専門書は古い法律のものばかりです。お金もかかることで簡単には言えないことですが検討していただけたらうれしいです。	学4
もっと新しい教育の資料を入れるべきだと思う。	学3
蔵書を豊富にする。検索PCを増やす。PCの機能を充実させる、レポート作成もしやすいように。	学2
専門書を充実させ、かつ学生が専門分野だけではなく、幅広い教養を身に付けられるような図書の充実が図られている。学生が交流できる場を設ける。	学2
パソコンにワード、エクセルなど入っていると良い。	学2
個人ブースが充実すると嬉しい。視聴覚資料に関しても、より個人が利用しやすいようにしていただければ、リフレッシュスペースもあれば助かります。	学3
仮眠スペースがある。	学2
蔵書が古く表紙が今にも剥がれそうなので、補修して欲しい。蔵書がきれいになると使いやすくなると思う。	学3
全大学とまではいなくても、相互利用できる大学数を増やすことができれば魅力的だと思います。(近隣の北海道大学以外にも数多く相互利用したい。)理想は個室のような空間があれば利用者は増えると思う。(図書の貸出数に影響は出ないかもしれませんが。)	院1
図書館のあるべき姿は、だれでも利用できること、様々な情報が所蔵されていることの2つであると思います。例にあるような、マイ机やマイロッカーを備える必要はないと思いますし、図書館の公共施設という性質は変えるべきではないと思います。それよりも、教育関係の専門書を中心に中身を充実させることの方が大切だと思います。	学3
大学入学した際に、図書館の使い方(蔵書検索とか)をしっかり指導してもらえると助かります。	学4
図書館内で閲覧できるスペースと学習できるスペースを分けて、お互いが集中できる環境があったら良いなと思う。学習できる個人ブースももう少し広くして、図書やプリント、ノートなどの道具を置けるスペースを確保しながら勉強したい。途中で休憩できる場所もあると良いなと思う。	学2
私は図書館の方々にとってもお世話になっていて、親切にさせていただいて、特にこうしていただきたいというのはありません。ただ、使用していて1つ感じたのは、「辞書の位置」です。前方の辞書に近い机に座れる場合はいいのですが、奥の方だったりすると持ち運びは大変かなと感じました。どの授業でも辞書の使用は推奨していますので、みんなが使用しやすい位置にあると手にとりやすいと感じていました。今のパソコンや雑誌あたりがあると...どうでしょうか。	院1
雑談できるようなスペースをつくる。返却期間をのばす。しっかり返却させる。小説・物語の棚の充実。	学1
気軽に利用できるお話しスペースやカフェがあると、大学ばいなぁと個人的には思います。	学2
もっと個人で研究・学習できる空間のある図書館であってほしい。	学2
カフェのあるメディアセンター、私語を許すスペースを設ける。無線LAN。書評をおく。	学3
レポート作成に役立つ、新しい図書の充実。	学2
どんな人も居心地が良く、集中できる所。そのために、様々な空間をつくるべき。私語をしながらも勉強できるように。	学1
多くの人が集まる図書館。	院1
借りた本を返し忘れてしまうのを防ぐため、返却日が近くなったら、メールをくれたりする制度を作ってくれと、とてもありがたいです。	学1
日々の疲れを癒してくれる空間。プライバシーを守る所、例えば個人的な机等一人で集中して作業できる、人と人の間にしきりを設ける等	学1
勉強、議論、リラックス、仮眠などのできる様々なスペースがある。	学2
休日の終了時間を長くしてもらいたいです、できれば...	学1
絵本の読みかせを子どもを対象にしたらいいと思います。	学2
しいていえば、リラックスして読書ができるスペースが充実していると、借りて帰らずに館内でもっと本を読みたいな、と思います。あとは、専門書にしろ、一般書にしろ、もっと気軽に入荷をリクエストできるような感じであれば書棚ももっと充実するのでは、そうなればありがたいです。	学4
気がねなく使える図書館。気軽に入れるようにする。	学2
話が出来るスペースが欲しいです。また、相互利用の資料が届くまでの時間が長過ぎるので、データで送ってもらえる等のサービスがあると大変助かります。	学3
カフェを併設し、くつろげる空間をつくってほしい。	学3
蔵書を増やす。	院1
リラックス、仮眠スペース、照明(個々の机に)、あとレポート作成などでもできるパソコンがほしいです。	学3

専門書の充実をお願いしたいです。国語科は特に辞書など専門書を良く使用するため、また、スキャナーが使える環境を希望します。
Q6のようなスペースがあるとよいと思う。

履
学3

函館	意見 62
----	-------

落ち着いた環境である。充実した本の整備である。勉強・レポートなどを集中してやれる場所である。勉強の場以外でもリフレッシュする場所である。

学3

新しい本はもちろんのこと、古くてもめずらしい本をおいておく。

学4

もっと個人のスペースをしっかりと分けてほしい。本棚の間の通路を広くして人が通りやすく、もっと本が充実した図書館にしてほしい。

学4

大学の図書館は多くの人が快適に過ごせることが必要だと思う。少し狭いのは仕方ないのかもしれないが、Q6のようなものが設置されればよりよくなると思う。それだけでもけっこう魅力的な図書館になる。

学2

もっとゆったり本を読めるスペースと、かっちり勉強できるスペースを分離してほしい。

学2

静かな空間づくり。

学2

きれいでパソコンもつかえて、勉強にうちこめるところ。

学2

もっと学生が積極的に利用する図書館。

学2

学生みんなが積極的に使うような図書館。もっと広くしてほしい。

学2

くつろげる場所。

学3

個人で学習する際に集中できるスペースがあること。調べたい資料や専門書が充実していること。(函館校は福祉の科目があるのに、図書館においてある福祉関係の図書が少ないと思うので増やしてほしいです。)

学1

誰もが使いやすい図書館が理想的です。大学の図書館は1年通して、朝から晩まであいているので気に入っています。コインロッカーなどがあると物を持ちこびするとき便利でさらに使いやすくなると思います。

学3

左上の例で、単位を与えるという点が大学ならではの、だと思います。学生や利用者の声を聞くことができるよう意見箱のようなものを置き日々改善に努めるなどしては？

学2

個人が勉強できるスペースをふやす。

学2

新しい論文や文献がたくさんあれば、良い図書館だと思います。

学1

節度をみんながもてば良いと思います。

学4

図書が充実しており、学生の利用目的に適していることが重要だと思う。時々アンケートなどで調査するなど。

学2

教育大の生徒のニーズに合ったものを取り入れていくことが必要だと思います。

学1

個人スペースが欲しいと思っていたのですが、数も限られてくるので難しいのかなと思います。しかし、集中して学習づくりがされていくと図書館に来たいとさらに思えると思います。

学4

専門書を増やす。また、専門的な内容を一般向けにわかりやすく解説しているような、ある分野への入門書のようなものが増えたと市立中央図書館まで行かなくていいので助かる。

学2

誰もが利用しやすいように、使いやすく手軽な存在であるべきだと思う。例えば先述されているように新しいスペースを設けたり、パソコンの検索機能をもっと使いやすくするなど。

学3

豊富な蔵書、居心地のよい設備、積極的かつ親切な司書のいる図書館。

学4

アンケートをとって学生が必要としている本を空いている本棚などに入れていき、資料を充実化させる。また、学生の要望だけでなく図書館側からも推薦図書などを紹介していく。学術的な本だけでなく、物語・小説・伝記などももっと置いてほしいと思う。

学2

特別な設備はいらないが、もっと図書が充実している図書館であってほしい。違うキャンパスにある図書も気軽に利用できるようになってほしい。

学2

図書館といっても大学なので、専門書などに関して充実していれば問題ないと思います。

学?

とにかく広くて立派で、本の種類と数が多いと良いと思います。

学2

大学生の成長をサポートする場。本やスペースの充実を図る。

学2

資料の充実(他の学校から取りよせしなくてすむくらいに)。席を増やしてほしい。

学2

図書館間の、資料の貸借が、もっと簡単にできるといいと思います。

学2

図書館をもっと広くし、スペースの充実をはかって欲しい。その上でQ6のような空間を設けて欲しい。

学2

もっと広く個人スペースや共同学習スペースをつくと良いと思う。確実に狭いし、ものたりない。

学2

図書館内で個人が活用できるスペースを広く確保し、レポートやプレゼンの準備をするためのパソコン等の設備を充実させることが大学図書館でできるようになれば、とても魅力的だと思う。

学2

一般図書(趣味でよむ本)を充実させてほしい。勉強机をもっと個人が集中できるようにしてほしい。

学2

学校との関連性を高めるべき。

学2

量を増やす。

学2

Q6のように館内の空間を分けることで利用者の増加にもつながると思う。

学2

規律ある場になってほしい。

学2

市民図書館などのように、広く、長時間滞在できる。

学?

勉強に専念できる場所。

学2

初めて使う人にもわかりやすい図書館にしてほしい。スペースを広くとってほしい。本棚と本棚の間が狭すぎる。

学2

もっと沢山の資料や本がそろっていると使いやすい。

学2

勉強しやすい空間をつくること。

学1

参考図書が充実していること。ほしい本、見たい本があること。

学4

欲しい文献が無い場合が多いので、図書の充実を図ってほしい。

学4

今の図書館は本が探しにくいのでそこを改善して欲しい。

学1

もっといろいろな本を入れるべき。

学1

勉強やレポートができるようにする。

学1

量より質。	学1
設備の充実。	学2
もっと多くの本をおいたら良いと思う。	学1
ドリンク可。	学1
とにかく資料の充実。どの分野においても入門的なものから専門的なものまでそろっていること。	学2
もっともっと学習するスペースがあることと、レポートなどで使いたい本が1つしかないとき少し困ります。	学2
快適さを求めます。	学2
学生がより集中して勉学にはげむことができるスペースであることが魅力的だと思うので、Q5が満足になるよう改善、Q6の実現がされたら良くなると思います。	学2
雑誌等を読むためのスペースが狭いのもっと広げてほしい。	学2
利用しやすい。	学3
共同学習スペースがあると良いと思います。個人学習スペースで友人と話しながら勉強している人がいて、集中したい時その話し声が気になるときがあります。リフレッシュスペースも、朝から夜まで図書館にいたい時、昼食をとるなど、ちょっとした休憩に使うことができると良いと思います。	学1
全ての席に電源コンセント、無線LAN。	学3
いろいろ充実していることが必要だと思います。	学1
集中して本が読める場とそうでない場を設けると良い。	学2
多くの人にとって居心地の良い図書館。	学1

旭川	意見 90
----	-------

大学内で一番静かで、集中するにはもってこいの場所！そのためには、パソコンや視聴覚機器は特に必要ないと思います。電子化が進めばいつか本が必要なくなってしまうかもしれないけれど、それでも図書館のような空間は必要だと思う。紙の本で囲まれた静かな図書館は絶対を守るべき!!	学4
図書館でのイベントがもっと行われれば良いと思います。	学4
案内や表示がわかりやすく、何度も訪れたいような図書館。	学3
個々のニーズに幅広く応えてくれるために日々努力を行う図書館。	学4
だれでも利用しやすく確実に使える空間。	学3
本の充実。持ち出し禁止を禁止。ごはんを食べれるスペース、トイレ、エスカレーター。	学3
やはり、レポート等での参考文献として図書を活用する人も多いと思うので、持ち出し可能な図書を充実させて欲しい。	学2
本の種類の充実。	学2
図書館内で友人と本について会話できる空間がほしい。黙っているだけの空間の他にもそのような場があれば楽しい。	学1
もっと多くの人が使いたくなるような図書館。	学1
趣味などが満喫できるような図書をそろえてほしい。	学3
行って不愉快にならなければ良いです。	学2
清潔。	学2
検索コーナーの使用時間の制限を撤廃してほしい。	学4
図書の種類が多くて広いこと。	学2
専門書を徹底的に充実させていただきたい。	学4
大学図書館という立場を考えると、やはり専門書の一層の充実が第一ではないでしょうか。研究に専念しやすい環境を考えた場合、リフレッシュスペースなどを新設する必要はないと思います。	院1
皆(図書館を利用する人)が利用しやすい事が一番であると思う。又、紙図書離れが多いと思うので呼び込みをしてみたりするのもありだと思う。	学1
カフェや軽食が食べれるような店を併設する。生協を併設して本の購入を図書館でできるようにする。	学4
もう少し入りやすい雰囲気だと良いと思う。飲食ができて、勉強できて過ごしやすい空間がほしい。	院1
本がどこにあるのか一目でわかる。スペースが大学の学生数に見合っている。夏は涼しく、冬は暖かい。コレにつきるか。	学4
本が充実している。	学3
豊富な専門図書、広い勉強スペース。	学3
ただ文献だけを充実させるのではなく、せつかく豊富にあるのだから、それらを活用できる場所(話し合いとして利用できるスペースなど)も合わせて提供できるとよいと思う。図書を活かす環境(スペース)づくりに取り組んでほしい。	学4
雰囲気の良い、快適な空間であること。書籍の充実。	学3
マイ机はほしいです。家ではなかなか勉強ができないので、1時間でも2時間でも机をかしてくれるとうれしい。今の個人ブースではなく、個別に使用できる空間がほしいです。家にいるような学習環境が図書館にあるとすてきです。	学3
蔵書、特に専門書や論文等新しいものを揃えて欲しい。古辞書の充実。	学3
明るく、ひらけた環境の図書館であるべきだと思います。	学4
新たに書かれた論文を入れてほしい。専門書で、普通の本屋に売っていないようなものを入れてほしい。	学3
様々な用途で利用できる図書館。	学1
空間の広さは絶対に必要。そしてやはり本の数が多いことが魅力的な図書館の条件だと思う。	学1
蔵庫の数を増やす。勉強スペース(特に個人ブース)の数を増やす。本を借りる場ということの他に、落ちついて勉強する場にする。	学1
学生が使用しやすいように、学生からの要望があれば必要に応じて、それに素早い対応をしてくれる。	学1
図書館は本を読んだり、試験・レポートの準備をしたり学習の手助けをする場だと思うので、大きければ大きいだけ魅力的だと思います。	学1

入口に案内図のような(どの場所にどのような種類の本があるか)ものがあると便利だなと思います。	学3
大学を卒業しても、自由に勉強できること。	院?
教育大学の図書館として専門書の充実化と古い資料から新しい資料への交換を行い、教育に関するプロの本を読むことによって現場に出たときに使えるような知識を身に付けられるような図書館にしてくれると嬉しい。	学3
図書が充実している図書館。	学2
個人の空間(個室)があると周りを気にせず集中できそう。	学1
今のままで魅力を感じてる人は多いと思うので、それでいいと思います。	学1
1人で勉強できるスペースがもっと多くあるとありがたいです。(特にテスト前などは利用者が多くなるので...)	学1
ゆったりと本を読めるスペースや、集中して勉強できるスペースがあるといい。小説も豊富だとうれしい。	学2
教育関連の本を読みたいと思っているのですが、どこにあるかが全く分かりません。そのような本のコーナーを作って頂けませんか?	学2
誰もが入ってきやすく、時間が少しあるときや、暇なときについ立ち寄ってしまうような図書館であるべきだと思います。今のままで十分魅力的です。	学2
図書館はON、OFFのスイッチがしっかり出来るような空間として、雑談しながら、友達と一緒に勉強できる環境を作してほしい。	学1
このままで良い。	学2
いごちがいい。	学1
個人ブースで集中できる場がほしい。パソコンを充実してほしい。	学2
気軽に利用できそうな雰囲気。	学1
気軽に利用できる雰囲気。	学1
もう少し沢山、おちついて読書ができるスペースがあればいいと思います。	学2
目的に合った活動が集中して行える場所。	学2
専門書、学術論文などが少ない。市の図書館にないところを特化していただければうれしいです。	学2
専門書など、蔵書を増やしてほしい。	学2
とにかく本の充実が大前提だと思います。	学2
現状維持と図書の充実。特に「こんな本がほしい。」と思ったときに、希望する図書があること。 そのためのアンケートの実施など。	学1
閲覧席・室の充実。	学3
本の充実...どのような本が欲しいかアンケートをとる。	学4
貸し出し中の本がわからない 改善してほしい。	学4
使いたい本が使える図書館。	学1
たくさんの資料。電子書籍。	院?
あまりつかっていないのですが、個人ブースや共同スペースがあるといきたくなるかなと。	学3
飲食可のブースを設ける。全体的に拡大する。資格や検定の本を増やす。持ち出し禁止の本を持ち出し可にする。	学3
飲食や休憩室を設置し、トイレを図書館に入れてほしい。	学2
現状維持で良いと思います。	学1
ミーティングやセミナールームがあれば利用が増えると思います。	学3
大学生向けばかりではなく多種の本を取り入れるといいと思う。	学3
本の充実。	学1
グループ学習できる個室があればよいと思います。個人利用している人に迷惑がかからないし、必要な資料もすぐに借りることができるので便利だと思います。	学2
個人ブースをもっと用意すべき。また、ルールを守らない(飲食禁止などの)人が多い現状を変える必要がある。そして、「シネマ～」や「週刊～」という雑誌よりも、もっと教育に関する雑誌を用意する。国語教育や教育発達の内容にかかわる雑誌は充実しているが、果たして毎月それを読みに来ている人は何人いるのだろうか。技術科のように人数が少ない学科でも、雑誌を置いてほしい。	学3
専門図書の充実だと思う。	学3
幅広く意見をつるよう、目安箱のようなものを設置したら良いと思います。	院2
教員養成課程のため、教養や専門分野の本、採用試験等の資料の充実。	院1
本の量、使用しやすさ。	学4
今でも満足している。	学2
資料などを使って勉強するスペースと一緒に、会議など、複数人で色々できるスペースも同時にほしい。	学1
専門書の充実をはかり、本来の目的である学習支援の場であることはもちろん、それ以外にも、誰でも入りやすい雰囲気にし、図書離れの学生にも本の良さを知り、図書館っていいな~と思える図書館であるべきだと思います。	学2
入口に話題の本の表紙を貼ったり、まずは気軽に入館できる雰囲気づくりをしたらよいのではないかと思います。	学3
まずは図書館としての本来の姿を見失わないこと。最近では目的外の利用者も見られる。図書館ががんばっても利用目的がなければ来ないので、大学教授等と連携をはかって、図書館の活用をうながすことも必要だと思う。	学3
Q6に挙げている物を充実させて欲しい。	学2
図書館を利用する人のマナーがしっかりしていること。そのためには、マナーの周知徹底が大切だと考える。一人一人が周囲への気遣いをすることで図書館はより良くなると思う。	学4
個人ブースの充実した図書館。	学4
図書館では個人で勉強したい人や団体が勉強したい人もいると思うので、それに応じた環境作りが出来れば良いと思う。論文の相互貸借のコピー代を一律にしてほしい。	学2
個人、集団といった専用のスペースにも充実した、ただ本を置いてあるだけではない図書館であるべきだと思います。	学3
教育の分野に限らず、一般の図書館のようにあらゆる分野で充実して欲しいです。	学2

個人ブース、書籍の充実。	学3
ちゃんとマナーを守ることが大切だと思う。	学3
とにかく資料を充実させる必要を感じる。特に旭川校は専攻が多いせいか、資料の範囲は広いが、文献の質が薄い。	学3
司書の方に質問しやすい空間が必要だと思います。	学4
パソコンが使えないことがないようにしてほしい。学習スペースでの雑談が少なくなるといいなと思う。	学4
個人ではなかなか購入できない専門図書を充実させてほしい。レポート作成がすべてできる(資料、パソコンで文章作成、印刷)ととても便利だと思う。	学4

釧路	意見 50
----	-------

多くの方がリラックスして読書できる空間があるとよい。	学2
ケチらないでどんどん新しい本をとりいれてほしい。良い本か悪い本かは、自分たちで選べると思うので、どんどん色んな本をいれてほしい。	学2
専門図書を多くする!!	学3
本の量にして2倍以上。建物が狭すぎるため大きくする。個人自学用スペースの増加。この3つをクリアすれば魅力ある図書館になる。	学3
図書館は1人で勉強したい人も多いと思います。私も勉強のために利用しますが、席がない時があります。また、人の話し声も聞こえるので、しきりがあるといいと思います。パソコンも人がいっぱい使えない時があるので、もっとあると嬉しいです。	学3
落ち着ける空間。	学2
いごちの良さをつくれるように。	学3
1Fの専門書コーナーが怖いです。棚うごかすときのピピピ...って音が不快です。	学4
入場の際のICカード提示をなくすべきだと思います。あの制度の必要性がわかりません。	学3
もう少し空間的なゆとりが欲しい。	院2
蔵書をふやして下さい。	学1
新しい本から古い本まで充実した図書館。もっと学生だけでなく人の利用が増えたらいいと思います。	学4
それまでに興味がなかった本でも、手にとって読んでみたいと思える環境づくりが必要、本屋のように。	学?
利用する人々が快適に利用できるよう、マナーを守り、皆が他人のことを考えて利用する図書館。	学3
個人ブースをもっと増やすべき。雑談を厳しく禁止すべき。教科書の冊数を増やすべき。コピーカードの購入が図書館でも出来ると便利。	学4
周囲の私語が気になって集中できないことがよくあるので、図書館の方が見回りに来たり、注意していただけたらいいと思います。	学4
入館しやすい雰囲気をつくるのが必要だと思います。図書館でどんなことができるのか広めるのが必要だと思います。	学4
全学生が快適に使用できる場。	学4
どの学生も気軽に行くことができるような図書館が必要だと思います。	学4
日本中もしくは、札幌の中央図書館等、教育大だけのやりとりじゃなくて、不便な釧路でも、多くの文献に低価格で触れる機会がほしい。	学4
もっと学生が気軽に図書館に行きやすいように、マンガをおいて欲しい。	学4
本の充実。多種多様な本。	学2
リクエストBOXの存在や延長(パソコン上)の存在を知らない人が多いので、それを知らせるようなPRがあるといいと思います。	院2
もっと大学生以外の人でも利用できるようにする。	学2
図書館の静かで話してはいけないような空間は緊張してしまう時がある。そこでリフレッシュスペースの充実を図ると良いと思う。そうすれば、なんだかんだで図書利用も上がるのではないだろうか。	学3
図書館内に飲食スペースがほしい。	学3
新しい本よりも古い本の方が多いい図書館。	学4
教員になるのに必要な情報の充実。	学2
全教科と全校種の専門書と専門誌の充実。	学4
図書館に行けば、得たい情報が必ず手に入るよう、さまざまな種類の図書を充実させる。	学4
専門教科の本や指導書などを充実させてほしい。	学1
もう少し趣味のための本や雑誌を増やし、個人で使用するスペースを広くしてほしい。	学1
Q6にあるような、展示・企画スペースについては、以前アラスカの写真を掲示していたように、階段のスペースを利用するなど、今あるスペースを利用すると、かたちを変えずとも、魅力的でアートなスペースをつくることではないでしょうか。以前の絵本紹介も好きでしたよー。	学3
図書を増やす。勉強スペースを設ける。検索機能で実際に本がおいてある場所がわかるようにする。	学3
もっと本を増やしてほしい。	学4
図書の数が豊富であること。	学2
カフェとかほしい。飲食可な所。	学3
各種資料の充実。	学?
多くの方が必要な書物、気になる分野の本がすぐに見つかる。勉強スペースがたくさんある。	学3
資料の充実。資料を見つけやすくしてほしい。	学3
充実させておけば良いと思います。もう少し子どもも来やすい感じになるといいですね。よみかかせとかしたいですね。	学2
本がたくさん置いてある。	学1

個人ブースをもっと充実させてほしい。	学1
教員養成というのだからもっと幅広いジャンルの図書をおいても良いのでは？ 知識にかたよりのある蔵書な気がする。	学3
専門図書を充実すべきだと思います。全体的に本が少なすぎます。また、信用できないような資料の割合が大きすぎると思います。	学2
今のままでいいと思う。	学1
土・日・祝日の開館時間を長くしてほしい。	学1
個人で利用することが多いので、個人ブースをもう少し設けてほしいです。やはり、様々なニーズに応えていくことが魅力的な存在であるために大切ではないでしょうか。	学3
雑誌の貸出しを楽にする。 いちいち紙に書かなければならないので、借りようと思えない。	学3
専門分野(自分なら日本史関係)の本をもっと増やしてほしい。	学3

岩見沢	意見 20
-----	-------

そこに行けば、何でも出来るような場。	学?
個人ブースを充実させてほしいです。	学3
勉強スペースに1人1人しきりで分けられた席を設けてほしい。	学3
各分校の専攻の特色を活かした本や雑誌を多くして、学生がもっと利用しやすいようにしてほしい。	学3
リラックスできる空間。マンガを置いてほしい。	学4
本が探しづらいので、もっと分類を細かくしてほしい。	学4
図書館なのでもっとたくさん本が揃っていればよいと思いました。	学4
館内の場づくりをもっと良くする(図書館を利用しやすい雰囲気づくりなど)。	学4
今のままで大丈夫だと思います。Q6のように欲しい空間もありますが、学生が希望する図書を入れてもらえたり半年に1度の模様がえなど十分に工夫をしてくださっているので私は満足です。これからもどうぞよろしく申し上げます。	学3
この図書館に来れば、学びたいことが学べるという図書館が良いと思う。本の種類、冊数が豊富であるので、学びたいことも多面的に学ぶことができる。そのためには、もちろん専門の本があることが必須なので、さらに本を購入することに力を入れることが必要だと思う。	院1
図書館資料のコピーの仕方などがもう少し手軽であれば良いなと思います。	学2
リフレッシュスペースの充実が必要だと思います。飲食可能の場が欲しいです。	学2
資料が充実している。電子的資料が充実している。学業に専念できる環境をつくる。	学2
使い勝手がよく専門の図書が充実していること。	学2
その大学の専門に応じた本を充実させ、学習に役立つ図書館にすべきだと思います。	学1
学生がもっと利用しやすい(入りやすい?)図書館だとうれしい。特に岩見沢は芸術の学生が多いので、展示や企画のスペースがあるとうれしい。図書は新しいものがほしい。わかりやすい本がよみたい。図書を探しやすい配置にしてほしい。	学1
それぞれの分野の専門書など、自分が必要とする図書が充実していれば良いなと思いました。	学1
資料が豊富で探しやすい、集中できる環境であること。	学1
物理的にもっと蔵書数が増えるといいと思います。本の分類は分かりやすくして利用しやすいと思います。	学3
ただ様々な図書が置いてあるだけでなく、より多目的なスペースを確保してある設備をもうけるべきだと思います。	学4

Q9 図書館に対してご意見・ご要望等がありましたら、右欄にお書きください。

札幌	意見 40	
	図書館は冬は特に乾燥しやすいので、飲み物を飲んでいいことにだけはしてほしいなと思いました。	学3
	いつもありがとうございます。	履
	教科書の赤刷りをおいてほしいです。今は岩教にしかないの、とても不便です。5年生の国語(教育出版)の教科書がない(抜けている)です。高校の教科書をおいてほしいです。	学3
	いつもお世話になっており、大変ありがたく思っております。	学3
	夏は暑く、冬は寒すぎる。学習するのに適当な環境とは言えない。PCが古すぎる。せめてワード・パワーポイントのソフトを。	学2
	Excel、Wordのデータを印刷できるようにソフトを導入してほしい。暗い。圧迫感を取り除く。	学3
	専門書の中にシリーズもので抜けているものが時々見られるので、非常に細かいところですが充実してほしいと思います。	学3
	趣味で小説等を選ぶ際、書名だけでは内容が分からないので、内側に帯が貼ってあると選びやすくなると思います。また、本の並びですが、作者名がどこから「あ行」でどこから「か行」なのが表示されていると、より探しやすいと思うのですが…。表紙がボロボロな本がたまにあるので、テープで補強などしてほしいです。ここ最近、図書館内が改良されており、使いやすさを考えていただけているのだなと嬉しく思います。	学4
	もっと文庫本の小説等、趣味で読むような本をたくさんいれてほしい。	学2
	いつもお世話になってます。図書館好きです。でも一部の人がるさい！友達同士、カップルの話す場でないのはハッキリさせてほしいです。	学4
	キャリアセンターみたくコーヒーを無料で飲めるやつを置いてほしいです。	学4
	絵本いいですね。	学4
	より充実した図書館を期待しています。	研
	検索が簡単に出来ることで、利用は増えると思います。検索がうまく行かず、途中であきらめることがしばしばです。自分の検索方法が悪いだけかもしれませんが…。	院1
	利用時間が短い(開館時間が遅く、休日は終了時間が早い)。どの時間帯にも図書館のことをしっかりわかっている司書の方がいてほしい。夏は涼しく冬は暖かく、平日も休日も温度管理をしっかりしてほしい。	学3
	同じ本を2冊以上いれて欲しい。大学院生は1ヶ月借りることが可能なので、学部生は1ヶ月待つことになる(他校にない本も多いので)。借りたい時に、借りられないのは困る。やはり、借りたい時に借りたい本があるということが魅力的なのではないでしょうか。冬、寒いです。夏、虫が多いです。環境をもう少し整えていただけると、後輩たちにも魅力ある図書館になると思います。	学4
	きちんと配架されてなく、本を探すのが一苦労、NDCの順に並んでないものがあります。	学4
	冬の休日が寒い、特に3階。	院2
	PCで、たまにマウスの動きが悪いものがあるので直してほしいです。あと、入口の学生証システムは何の為に設置したのですか？新しい設備等を導入する前に、学生にその意図を説明して、意見を聞いてから、とかにしてほしかったです。まあ、もう卒業するんですけどね。今まで大変お世話になりました。	学4
	本をもっといっぱいいれて下さい。	学4
	図書館をもっと広くし、様々な活動ができるスペースにして欲しい。	学3
	新刊図書コーナーを充実させて欲しいです。	学3
	閉める時に音のならないカーテンがいいです。	学4
	土日の午前は冬の日寒いです。ストープも人が来たらつけるというのはどうなのか。ちょっとおそい気がします。あと、夏はカーテンがこわれているところは日光がまぶしく暑いです。クーラー1台くらいつけたら、利用率も上がると思います。	学4
	季刊誌の「札幌人」という雑誌を取り扱っていただきたい。札幌についての内容が書かれており、札幌の教員として知っておくべき知識が書かれていると思います。	学3
	夏、虫が多いのが気になります。網戸又は職員による対処、エアコンの完備。	
	IDカード(学生証)が必要になってから機器もキレイになりとてもいいと思います。	学4
	北大の図書館のように読み終わった本を自分で戻さず、司書の方が戻してくれるシステムにしてほしいです。卒論などで大量に本をとったのち、戻すのに一苦労です。	学4
	じゃらんを置いて欲しい。DVDを2人でも見られるようになって欲しい。	学2
	入館の際の学生証の提示はなんのためなのでしょう。はっきり言って面倒です。	学3
	学生証を提示しないと入れないのをやめてほしい。いそがしい時にめんどくさい。	学3
	図書館がだんだん使いやすくなってきていて、レポート作成もはかどっています。ありがとうございます。友人が、スキャナの機器の導入を検討していただきたいということでした。図版の写真などをそのままパソコンに取り込めて、レポート作成時にとてもきれいに仕上がるということでした。	院1
	夏にハチ等の虫が飛んでいることが多くて、集中できません。網戸をつけるなどの対策をお願いしたいです。	学2
	いつもキレイで落ち着くことのできる空間、また職員の丁寧で親切な対応にいつも感謝しています。	学2
	パソコンにワードなどの機能を入れてほしい。	学2
	リユースセールをまた実施してほしいです。	学3
	新書の新しいのも入れてほしい。小説も増やしてほしい。パソコン、ワードが使えるものを置いてほしい。入口で学生証をかざすのは、いちいち面倒。	学2
	学生証がかざさなければ入れないのが不便です。	学3
	辞書、辞典の配置が変われば、自分の机に持ってきやすいと思います。辞書コーナーまで行く手間と、持つ重さの軽減になると思います。	履
	借りてる本をいつまでたっても返さない学生に対して、もっと厳しく対応してよいと思います。	学3

函館	意見 18
----	-------

学生証が要るのは、持ってない時に入れないので多少困る。学2
視聴覚室をもっと自由に使えるようにして欲しい。この部屋の存在すら知らない人だってたくさんいます。学校の資料と個人の資料にどれだけの差があるのかもわかりません。学3
パソコンが利用できる(コンセントがある)机の数が少ないと思うので、増やしてほしいです。土・日の開館時間を延長してほしいです(7時までなど...)。学1
人が多い場合があるので、スペースを拡充すると使いやすくなるかもしれません。イスですが高さを変えられると長時間座ることができてありがたいです。学3
何故、入館ゲートが変わってしまったのか、その理由が分かりません。使う側としては面倒な気もするのですが...。学2
前のままで良いのでは?と感じます。図書館に入れてほしい本を学生が希望できないんですか?本が番号順に並んでいない、あるべき所がないといったことがあるんですが...。
「学習支援コーナー」があれば利用してみたいと思う。是非館内に設けて欲しい。学2
勉強スペースが少ない。学2
もう少し広さが欲しい。学1
今後も過ごしやすい図書館づくりに精進して下さい。学4
いつも快適に利用させてもらってます!!!学2
おいてある資料、本が全体的に古いのが気になります。学2
今でも十分良い空間だとおもいます。学1
現在の机も、横の人との区切りをつけるように工夫してくださると助かります。ややオープンすぎるのかなという感があります。学4
最近(?)色々な活動をされていて、積極的だなと思って見ています。これから発展し続けていって下さい!!!学2
本の貸し出し期間をもっと延ばしてほしい。学3
本を借りたくて蔵書検索から探して、それがあつた所に行ったが、その本がなかった。貸出中と書いてなかったため、おかしいと感じた。またレポート課題の参考に本を探したときも1980-1990年代のものばかりで新しい情報がのっている本がなくて困った。新しい本をもっと置いてほしい。
図書館にいる受付の人の対応が少し気にかかる。(態度が上から過ぎる)学2
『地球の歩き方』を、ラミネートして"貸出可"にしてほしい(特にハワイ。あとヨーロッパ)、できるだけ早く。週間ファミ通を置いてくれたらうれしい。学2

旭川	意見 32
----	-------

書架の間がもう少し広ければいいなと思いました。学3
いつも静かで、利用しやすいです。学2
パソコンを整備して欲しいです。学4
トイレを図書館内に設置しないと、いちいち面倒くさいです。学2
もっと本を見つけやすくしてほしいです。検索をしても、それから探すのがとても大変です。学1
図書館員の人大きな声で話しているうさぎ時がけっこうありました。学2
いびきをかいて寝ている人がいるのでどうにかできたらいいな。学2
美術の画集(現代作家など)を増やしてほしい。学4
図書館職員の方々の対応がとてもよく資料の収集がとてもスムーズにできます。ありがとうございます。院1
図書館を広くしてほしい(学習スペース)。ゼミ室がない人は図書館でできることが増すと助かる。例えば印刷(パソコンからダイレクトに)。学4
たまに寒いときがあるので暖房を切らないでほしい。学3
旭川館に関してだが、せっかく番号と分野が対応して表記されている紙が貼られているのだから(1階の棚など)、棚の番号を大きくするなど、見やすくしてほしい。もし、可能ならばその列にも大まかに番号を付番させるなど、より文献を探しやすくしてほしい。学4
コピー機、コピーカード以外のものも置いて頂きたい。図書取りよせ時の金銭のやりとりがスムーズになるとうれしい。学3
入出の際の学生証提示は絶対に必要なか疑問。
個人ブースを作ってください。学1
ゆっくり自分の時間がすごせて、いい空間だと思います。学3
パソコンにUSBさせるようにしてほしい。インターネットをしたい(家のPCがネットつながってないので)。学2
書庫の本も、普通の本と同じように借りることができたら、とてもうれしいです。学2
本数が多いのはいいことだけれど、本棚たちの間がせまいので、探すことが大変です。学1
本の種類が沢山あれば。学1
前の設問の回答に同じです。学2
パソコンを使える時間を長くしてほしいです。学2
入口が新しくなってびっくりしました。新聞のバックナンバーが、より気軽に見れるようになっていいと思いました。学1
教科書、指導要領、解説等が少なく、必要な時に参考にならない。もっと複数置いたりすべきだと思う。学4
いつもおつかれさまです。これからも図書館運営がんばってください。たまにはいってみようと思います。学3
頑張ってください!!学1
トイレに行くたびに廊下に出て寒い思いをするのはイヤだが、これはどうしようもないと思う。もっと専門書を充実させたり「期間限定で他分校の本を100冊旭川校にもってくる」など、おもしろいイベントを企画したらいいと思う。学3
パソコンをもう少し増やしていただきたいです。院2
これからはがんばって下さい。学4
文献の取り寄せの手続きをもう少し楽にしてほしい。パソコン入力とか。学4

ゼミ室がない人たちのたまり場になってしまっている。そこで、パソコンをワード、エクセル等が使えるようにしてほしいです。資料検索のパソコンを修理してほしい。

学3
学3
学3

釧路	意見 22
----	-------

とにかく様々な本を入れてほしい。すくなすぎる。
Aさんの対応がよくない。他の人たちも、みんないってる。
図書館はあたたかくて、とても快適に使用させていただいています。蔵書検索で本を探すとき、釧路分館にあるものが少なく感じます。もっと本が増えてくれるとうれしいです。
学生証入れるのがめんどくさいです。
空調があついです。空気が悪いです。換気してください。
海外ドラマ(特にER)の続きを入れて下さい。
入室の時に学生証がいるというのが少しめんどくさいです。
たまに資料が違う場所に入って、探すのが大変なので、改善してほしいです。学生証なくても入れるように戻してほしいです。すごく不便なので、気軽によれなくなりました。
荷物が多い人が多く見られ、入口の学生証認証が手間取っている人がいます。パソコンなど貴重なものもあるので、物を置けるスペースを簡単なものでもいいので、あると助かると思います。
入口にカード式のゲートを付けたのは良いと思いましたが、少々めんどくさかったです。
もっとCiNiiの資料とかがみやすくなったらうれしいです。入口の学生証制度が少し使用しづらいです。
土、日、祝日の開館時間を延ばしてほしいと思います。
コピー機がもう1台あると利便性が増すと思います。また、休日の利用時間を増やしてほしいです(もう少し開館を早める、閉館を遅くするetc...)。いつも、きれいで利用しやすい空間をありがとうございます。これからもよろしく願います。
もっと本を増やしてほしい。
出入口の認証システムの配置を再考してほしい。トイレに行くときまで学生証が必要なのが煩わしい。
入館方法がめんどくさい。
個人勉強用スペースがもう少しあればなおよい。
ブックカフェいいですね。しかけ絵本展もいいですね。釧路でもどうですか？
正直、カードを使つての入館は、図書館利用者も減らしていると思う。
釧路には芸術Gがあるのに芸術に関する最新の資料やより専門性の高い本が少ないと思う。岩見沢にまとめるのは良いが、他キャンパスの学生のことをもっと考えてほしい。卒論も苦労しそうだし、後輩たちも同じ大変な思いはしてほしいので早急な対応を期待しています。(せっかくアンケートで意見あつめるのですからね)
日中の気温が少し高すぎると思います。
これからも頑張ってください！

学2
学3
学3
学4
学3
院2
学4
学4
院2
学2
学4
学4
学3
学4
学3
学3
学3
学2
学1
学3
学3
学3

岩見沢	意見 9
-----	------

もっとオープンな環境を心がけると良い。
机をもう少し増やしてほしい。しきりをつけてください。インターネットをできるようにしてほしい(PCの増設)。
一部の司書の方の態度がとにかく悪い。ただ本を借りているだけなのに嫌な顔をしないでほしい。
私の気のせいかもしれませんが図書館の中は少し暑いような気がします。それ以外に気になる所は特にありません。ありがとうございました。
いい環境だと思います。
DVDが借りられたらよいです。
専門書が古いものが多いので、2000年以降に発行された本ももっと揃えてほしいです。また、難しく理解できない本が多いので、入門書や一般人向けにわかりやすく説明された本も読みたいです。
岩見沢校はコースが特徴的なので、それに合う専門書があり、とても有難いです。
しかけ絵本展ももう一度(と言わずに何度でも)やってほしいです。

学?
学3
学4
学3
学3
学2
学1
学1
学3

図書館利用者アンケート実施要領

平成22年度図書館利用者アンケート実施要領

1) 目的

学生の自学・自習を推進するため、図書館の蔵書・学習環境等を整備し、学習支援の場としての図書館を充実させるために必要な基礎資料を得ることを目的として、本学学生を対象としたアンケートを実施する。

2) 内容

本学附属図書館の利用について
利用回数・利用目的・図書館資料等
設備・施設等
意見・要望等

3) 調査方法

- ・紙媒体によるアンケート

4) 調査対象(数)

- ・本学学生(学部生、大学院生、留学生等)を対象とする。
- ・各構成館回収数は100以上を目標とする。

5) 実施期間

- ・平成23年1月11日(火) ~ 平成23年1月28日(金)

6) アンケート活動の手順

- ・アンケートについての依頼文書は、館長から構成館長、室長から各校室事務長宛に通知
- ・図書館運営委員会を通じ、各校教授会等でのアンケート実施についての周知依頼
- ・アンケート用紙を学術情報室から各構成館にファイル転送
- ・各構成館でアンケート調査票をコピーし、本学学生に配布
配布方法は各構成館に一任(教員に配布依頼、来館学生に配布等)
- ・アンケート調査票は、各構成館の指定する場所に提出させる
- ・回収済みのアンケート調査票を学術情報室に送付
- ・学術情報室で集計

図書館利用者アンケート調査依頼文書

平成23年1月6日

各構成館長

札幌館運営委員長 殿

附属図書館長

山本 光朗

図書館利用者アンケート調査の実施について（依頼）

この度附属図書館では、本学の第 期中期目標・中期計画の中に図書館担当部門として「学生の自学・自習を推進するため、図書館の蔵書・学習環境等を整備し、学習支援の場としての図書館を充実させる」を掲げました。この目標を達成するために第 期6カ年の期間の1年目の年度計画を「図書館の蔵書構成を見直し、学生にとって魅力ある図書館を実現する施策を導入する。」とし、その具体的方策の1つとしてアンケート調査を実施することとしました。

つきましては、別紙要領に基づきアンケート調査を実施しますので、公務ご多忙中とは存じますが趣旨ご理解の上ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

（担当：学術情報グループ）

平成23年1月6日

各校室事務長 殿

学術情報室長

阿 部 実 次

図書館利用者アンケート調査の実施について（依頼）

この度附属図書館では、本学の第 期中期目標・中期計画の中に図書館担当部門として「学生の自学・自習を推進するため、図書館の蔵書・学習環境等を整備し、学習支援の場としての図書館を充実させる」を掲げました。この目標を達成するために第 期6カ年の期間の1年目の年度計画を「図書館の蔵書構成を見直し、学生にとって魅力ある図書館を実現する施策を導入する。」とし、その具体的方策の1つとしてアンケート調査を実施することとしました。

つきましては、別紙要領に基づきアンケート調査を実施しますので、公務ご多忙中とは存じますが趣旨ご理解の上ご協力いただきますようお願いいたします。

（担当：学術情報グループ）



平成22年度 図書館利用者アンケート調査票

☆ご記入いただきましたアンケートは、1月28日(金)までに
各構成館カウンターにお出してください。

【問合せ先】
北海道教育大学附属図書館
e-mail t-senmon@sap.hokkyodai.ac.jp
tel 011-778-0283(内線51-283)

図書館利用者アンケート調査票

アンケートのお願い

このアンケートは、本学図書館（札幌館・函館館・旭川館・釧路館・岩見沢館）の蔵書・学習環境等を整備し、学習支援の場としての図書館を充実させるための基礎情報を得ることを目的に行うものです。ご多忙のところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださるようお願いいたします。

回答について

以下の設問について、あてはまる所属等 にチェック, または○をつけ, () 内には該当事項をお書きください。

あなたの在籍・所属するキャンパスをおたずねします。

(全員)

札幌 函館 旭川 釧路 岩見沢

あなたの所属等についておたずねします。

(学部)

課程	専攻・コース	学年
教員養成	教育臨床専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	特別支援教育専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	養護教育専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	総合学習開発専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	基礎学習開発専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	教育発達専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	国語教育専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	英語教育専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	社会科教育専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	数学教育専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	理科教育専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	生活・技術教育専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	芸術・保健体育教育専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	地域学校教育専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	地域教育開発専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
学校カリキュラム開発専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4	
人間地域学	人間発達専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	国際文化・協力専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	情報科学専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	地域創生専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	環境科学専攻	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
芸術	音楽コース	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	美術コース	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	芸術文化コース	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
スポーツ教育	スポーツ教育コース	<input type="checkbox"/> 1・2・3・4
	学校教育教員養成課程	<input type="checkbox"/> 4
	養護教諭養成課程	<input type="checkbox"/> 4
	生涯教育課程	<input type="checkbox"/> 4
	国際理解教育課程	<input type="checkbox"/> 4
	芸術文化課程	<input type="checkbox"/> 4
	地域環境教育課程	<input type="checkbox"/> 4
	情報社会教育課程	<input type="checkbox"/> 4

(修士課程・専門職学位課程)

専攻・専修	学年
学校教育専攻	
学校教育専修	<input type="checkbox"/> 1・2
教科教育専攻	
国語教育専修	<input type="checkbox"/> 1・2
社会科教育専修	<input type="checkbox"/> 1・2
数学教育専修	<input type="checkbox"/> 1・2
理科教育専修	<input type="checkbox"/> 1・2
音楽教育専修	<input type="checkbox"/> 1・2
美術教育専修	<input type="checkbox"/> 1・2
保健体育専修	<input type="checkbox"/> 1・2
技術教育専修	<input type="checkbox"/> 1・2
家政教育専修	<input type="checkbox"/> 1・2
英語教育専修	<input type="checkbox"/> 1・2
養護教育専攻	
養護教育専修	<input type="checkbox"/> 1・2
学校臨床心理専攻	
学校臨床心理専修	<input type="checkbox"/> 1・2
高度教職実践専攻	
高度教職実践専修	<input type="checkbox"/> 1・2

(別科)







養護教諭特別別科

(研究生・科目等履修生・特別聴講学生)

研究生	<input type="checkbox"/>
学部科目等履修生	<input type="checkbox"/>
大学院科目等履修生	<input type="checkbox"/>
学部特別聴講生	<input type="checkbox"/>
大学院特別聴講生	<input type="checkbox"/>

(その他)

図書館利用者アンケート調査票

<p>Q1 あなたは、図書館をどれくらい利用しますか。（来館せずに研究室等からOPAC, Cinii, 電子ジャーナル等を利用するオンライン利用を含む。）</p>	<input type="checkbox"/>	① よく利用する（週2～3回以上）			
	<input type="checkbox"/>	② とくとき利用する（月数回程度）			
	<input type="checkbox"/>	③ 必要なときだけ利用する（レポート作成, テスト準備等）			
	<input type="checkbox"/>	④ ほとんど利用しない  理由を記入し、Q6へお進みください。			
	[]				
<p>Q2 あなたが図書館を利用する目的は、主にどのようなことですか。 頻度の高いものを3つまで選んでください。</p>	<input type="checkbox"/>	① 図書館資料（図書、雑誌、視聴覚資料など）の利用			
	<input type="checkbox"/>	② 授業の予習・復習			
	<input type="checkbox"/>	③ 試験（定期試験, 教員採用試験等）の準備			
	<input type="checkbox"/>	④ レポート・論文等の作成			
	<input type="checkbox"/>	⑤ 館内パソコン（OPAC, C i N i i など）の利用			
	<input type="checkbox"/>	⑥ 文献複写・相互貸借サービス（ILL）の利用			
	<input type="checkbox"/>	⑦ グループ学習室の利用			
	<input type="checkbox"/>	⑧ 休憩のため			
	<input type="checkbox"/>	⑨ その他  具体的に記入してください。			
	[]				
<p>Q3 あなたがよく利用する図書館資料を選んでください。 （複数回答可）</p>	<input type="checkbox"/>	① 専門図書（楽譜, 画集・図録等芸術書を含む。）			
	<input type="checkbox"/>	② 教養や趣味のための図書			
	<input type="checkbox"/>	③ 辞（事）典, 年鑑などの参考図書			
	<input type="checkbox"/>	④ シラバス掲載参考図書			
	<input type="checkbox"/>	⑤ 教科書・指導要領・指導書類			
	<input type="checkbox"/>	⑥ 視聴覚資料（ビデオ, DVDなど）			
	<input type="checkbox"/>	⑦ 専門雑誌			
	<input type="checkbox"/>	⑧ 教養や趣味のための雑誌			
	<input type="checkbox"/>	⑨ 大学紀要			
	<input type="checkbox"/>	⑩ 新聞			
	<input type="checkbox"/>	⑪ 電子的資料（電子ジャーナル, オンラインデータベースなど）			
	<input type="checkbox"/>	⑫ その他  具体的に記入してください。			
	[]				
<p>Q4 充実してほしい資料を選んでください。（複数回答可）</p>	<input type="checkbox"/>	① 専門図書（楽譜, 画集・図録等芸術書を含む。）			
	<input type="checkbox"/>	② 教養や趣味のための図書			
	<input type="checkbox"/>	③ 辞（事）典, 年鑑などの参考図書			
	<input type="checkbox"/>	④ 資格・就職関連			
	<input type="checkbox"/>	⑤ 視聴覚資料（ビデオ, DVDなど）			
	<input type="checkbox"/>	⑥ 専門雑誌			
	<input type="checkbox"/>	⑦ 教養や趣味のための雑誌			
	<input type="checkbox"/>	⑧ 電子的資料（電子ジャーナル, オンラインデータベースなど）			
	<input type="checkbox"/>	⑨ その他  具体的に記入してください。			
	[]				
<p>Q5 あなたは、現在の図書館の環境（建物・照明・雑音・閲覧席等）についてどう思いますか。</p> 					
		満足	やや満足	やや不満	不満
	① 建物	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② 照明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ 話し声・雑音	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④ 閲覧席	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤ 視聴覚コーナー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑥ 情報検索コーナー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑦ 資料の配置・配列	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑧ 案内表示等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨ その他  具体的に記入してください。	[]				

裏面の質問にもお答えください。

図書館利用者アンケート調査票

Q6

図書館を学習支援の場として多目的に利用するために館内の空間を分ける（個人学習の場、グループ学習の場、くつろぎの場等）ことを検討しています。あなたが図書館内に設けてほしい空間について3つまで選んでください。



- ① 個人ブース
 [レポート作成・論文作成時や試験前等、一人で集中して取り組むことができる個人ブースや個室。]
- ② 共同学習スペース
 [ディスカッションをしながらグループ学習ができるオープン空間。可動式の椅子・机・ホワイトボード・プレゼン機器・ノートPCが自由に利用できる。]
- ③ ミーティング・セミナールーム
 [講習会・講演会・ゼミ等に利用できる部屋。共同学習スペースに比べ、より集中できるスペース。]
- ④ パソコンコーナー
 [蔵書検索からレポート・プレゼン資料の作成までできる。パソコンを用意。]
- ⑤ 展示・企画スペース
 [図書館の企画展示や、学生による作品展・パネル展等の情報発信可能なスペース。]
- ⑥ リフレッシュ・スペース
 [ソファ・椅子・テーブルが用意され、飲食や雑談ができる憩いの場。]
- ⑦ 学習支援コーナー
 [職員・大学院生が学生のレポート作成やパソコン利用等に関する相談に応じるコーナー。]
- ⑧ その他 → 具体的に記入してください。
 (スペース・利用目的等)
 []

Q7

あなたは図書館で開催した（する）イベントを知っていましたか。

(例：A私大アンケートより)
 ・ 勉強、議論、リラックス、仮眠などのできる様々なスペースがあり、快適な椅子と机やカラフルな棚、マイ机やマイロッカーがあり、カフェが併設されている。
 ・ 卒論やマイナーな書籍をデータ化するとともに、全大学の相互利用ができる。
 ・ 図書館利用に対して、購買等で使用できるポイントや単位を与える。

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| a) 懸賞論文（全学対象） | e) しかけ絵本展（岩見沢館） |
| <input type="checkbox"/> ① 知っていた | <input type="checkbox"/> ① 知っていた |
| <input type="checkbox"/> ② 知らなかった | <input type="checkbox"/> ② 知らなかった |
| b) 選書ツアー（札幌館，釧路館） | f) ブックカフェ（旭川館） |
| <input type="checkbox"/> ① 知っていた | <input type="checkbox"/> ① 知っていた |
| <input type="checkbox"/> ② 知らなかった | <input type="checkbox"/> ② 知らなかった |
| c) コメント大賞（旭川館） | g) 読書指導の達人講座（札幌） |
| <input type="checkbox"/> ① 知っていた | <input type="checkbox"/> ① 知っていた |
| <input type="checkbox"/> ② 知らなかった | <input type="checkbox"/> ② 知らなかった |
| d) リユースセール（釧路館，札幌館） | h) はこだてLibraryLink文庫（CCH事業） |
| <input type="checkbox"/> ① 知っていた | <input type="checkbox"/> ① 知っていた |
| <input type="checkbox"/> ② 知らなかった | <input type="checkbox"/> ② 知らなかった |

Q8

あなたにとって、将来の大学図書館が魅力的な存在であるためにはどのような図書館であるべきだと思いますか、また何をすればよいと思いますか。右欄にお書きください。

Q9

図書館に対してご意見・ご要望等がありましたら、右欄にお書きください。

《ご協力ありがとうございました》



平成 23 年 3 月 31 日発行

編集・発行 北海道教育大学附属図書館

〒002-8503

札幌市北区あいの里 5 条 3 丁目 1 番 6 号

電話 (011) 778-0284 (ダイヤルイン)

FAX (011) 778-0635